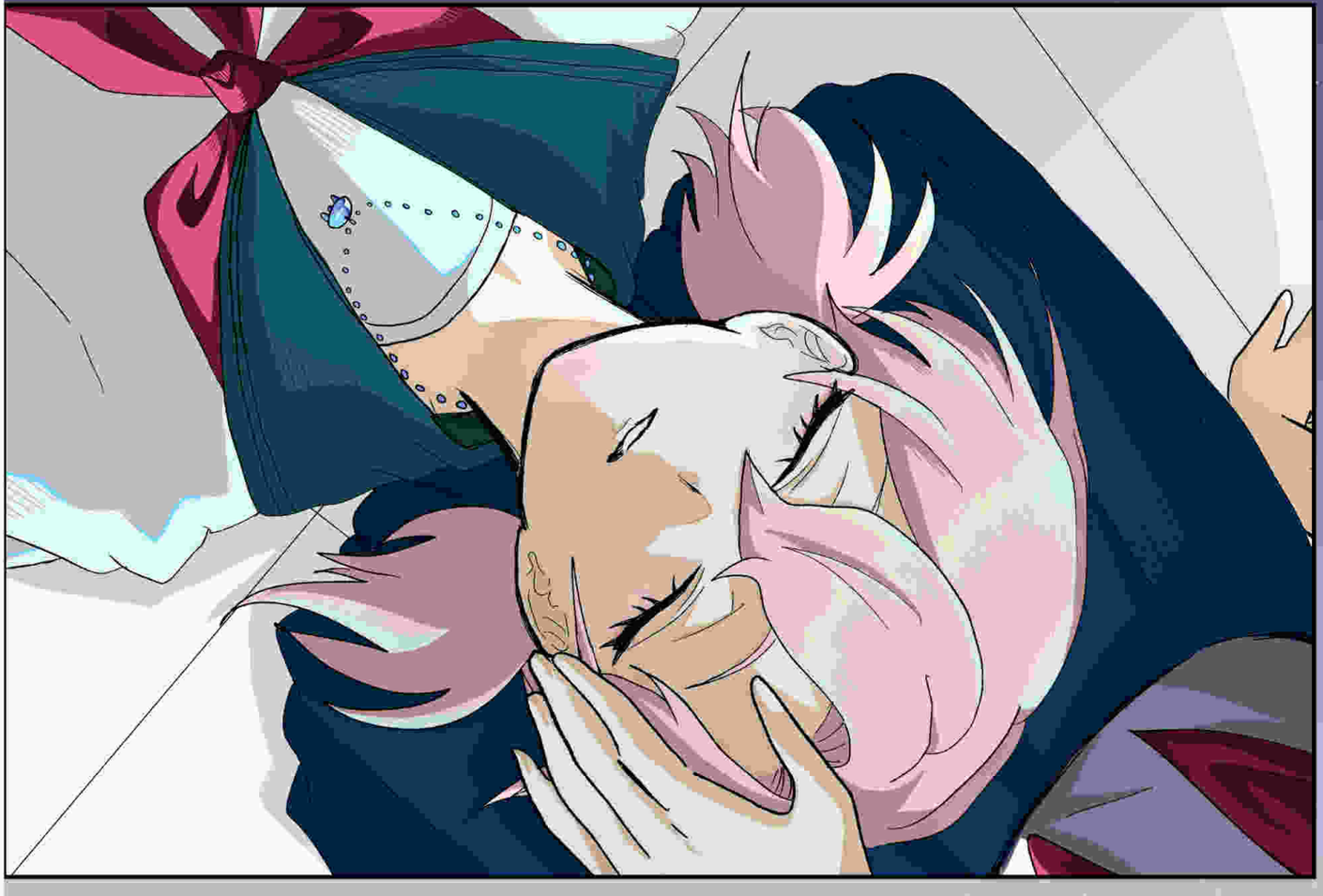


屋上の地縛霊





せーの！

ドン

バシャ

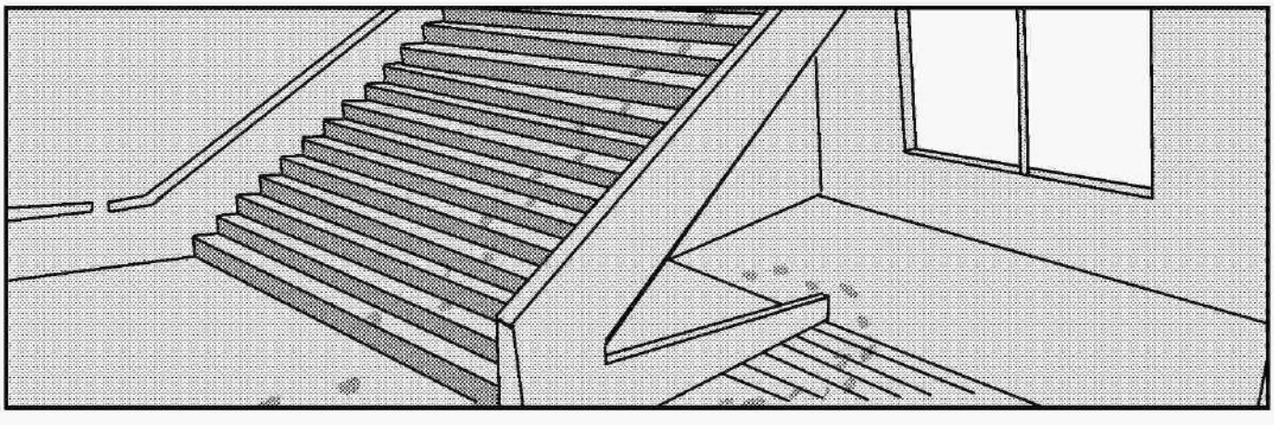
プっ

ぷはっ

ひら

ひら


桜が散っていってる
葉桜花楓

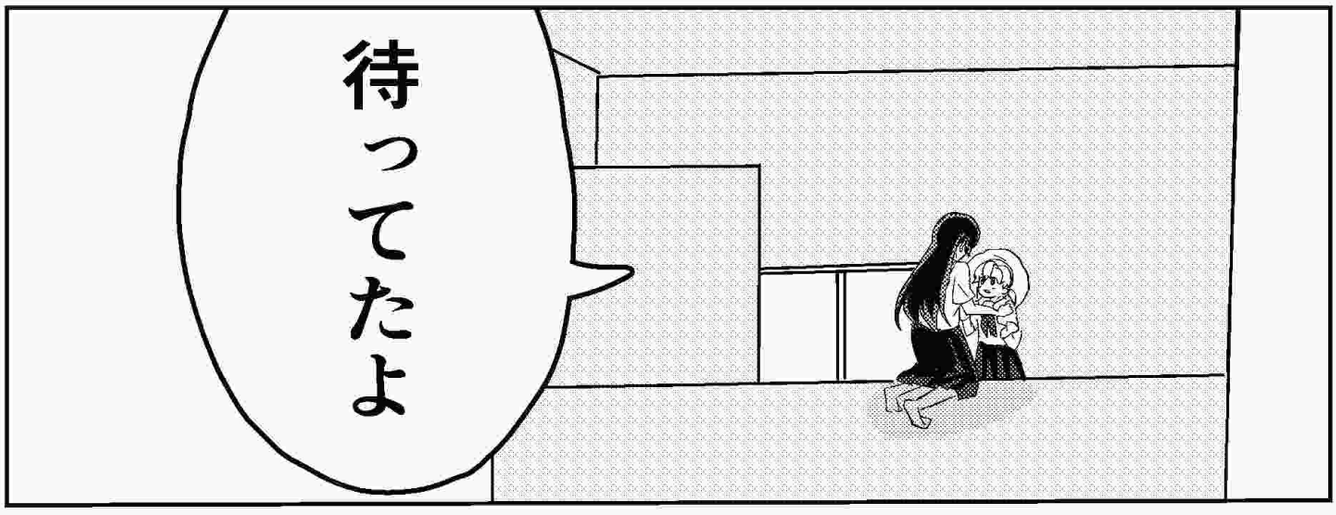



今日もプールに落とされたいじめられっ子

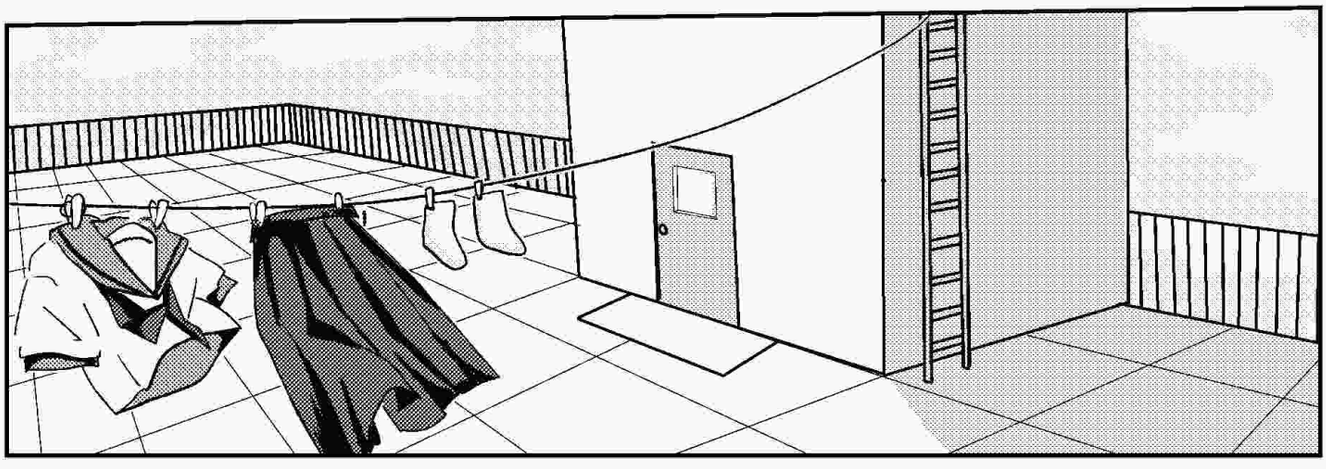

彼女の
暗い日常に


一筋の
光が差す



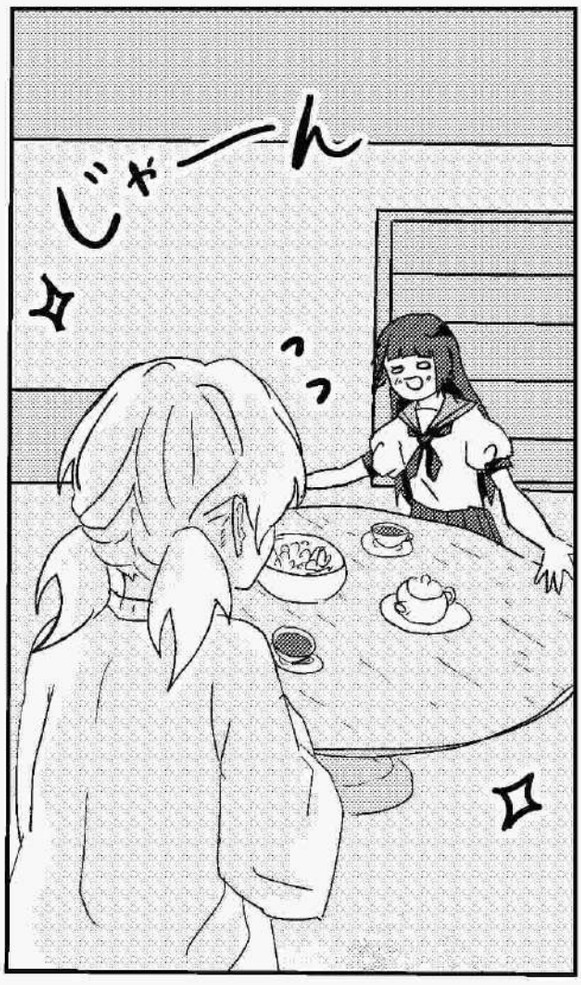

待ってたよ


早く制服
乾かそっ




はい
どうぞ～


志珠は
屋上の物置に
住んでる
あちっ


じゃーん

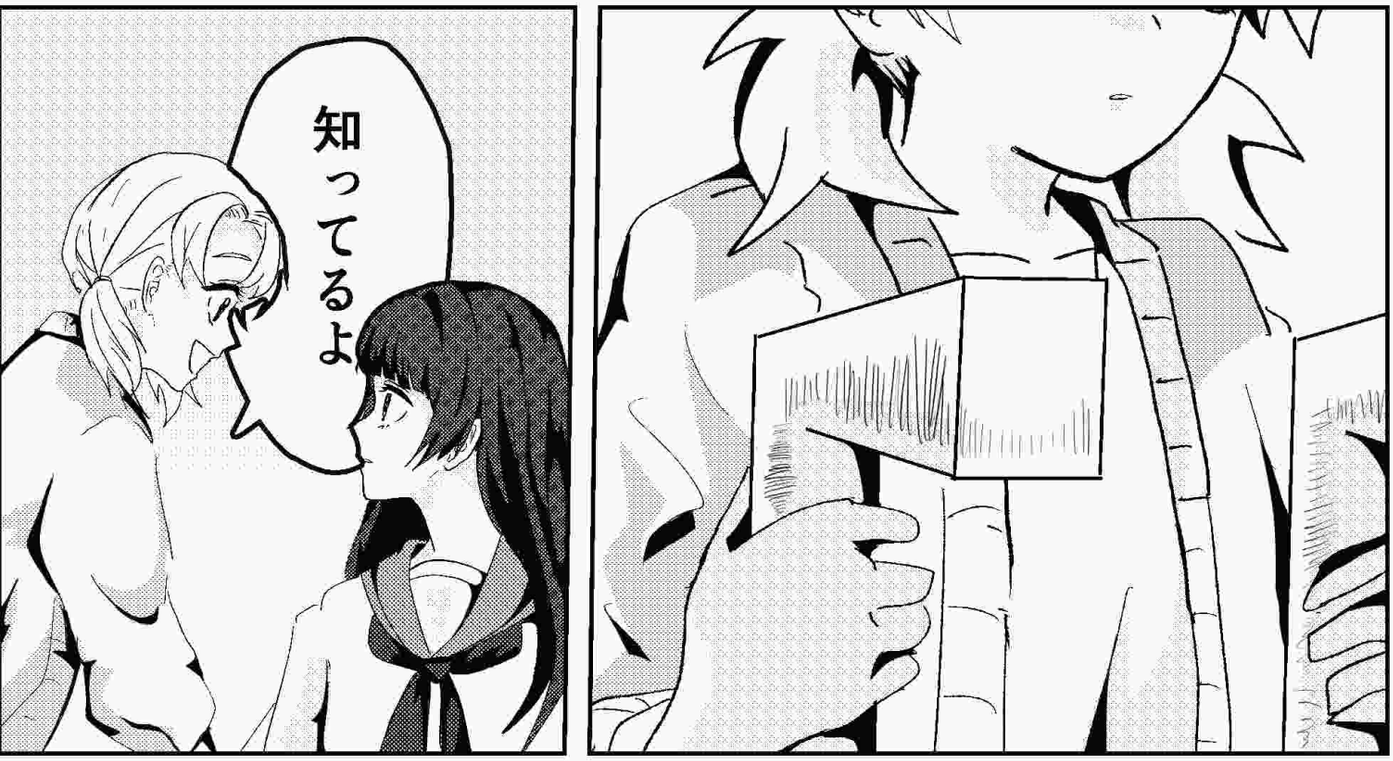

私の…
恩人


ねぇ花楓


？


この学校の
怪談で
屋上の地縛霊
知ってる？


屋上から自殺
した人から
魂を代償に
願いを何でも
叶えるって
噂の怪談

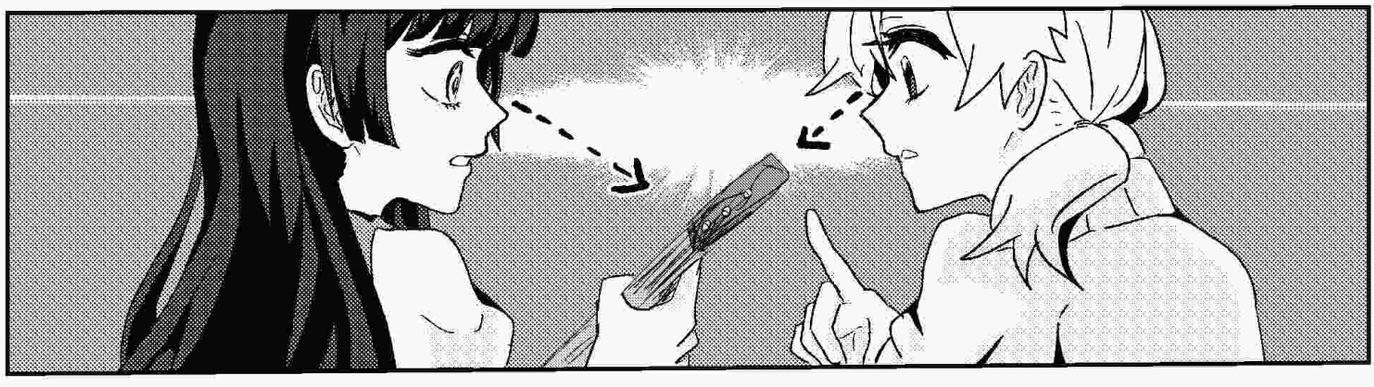

知ってるよ

私は怪談
信じて
ないけどさ

噂は
聞こえて
くるよ

あっ
この前

クラスで
ギターの音が
屋上から
聞こえたって
噂してた人が…





これ志珠の
ことじゃん

ちょっと!!

あはは

まさか噂に
なってる
なんて

でもどうして
怪談なんて
気になったの？


藁にも縋りたくなる時ってあるでしょ？




それかなぁ


…頼ってね
私のことも


辛いことが
いっぱいの
日常も
志珠と
一緒なら


不思議と
へっちゃら
なんだ。

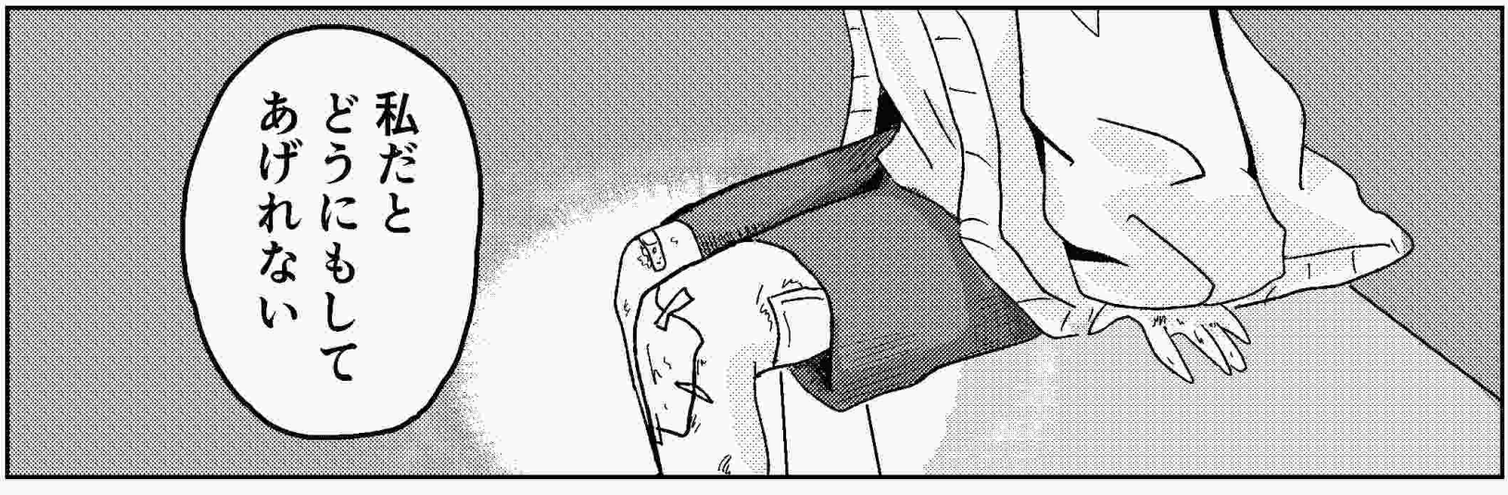

今週末って
空いてる？
ん？うん
たぶん…


花楓が
良ければ
息抜きに
出掛けに
行かない？

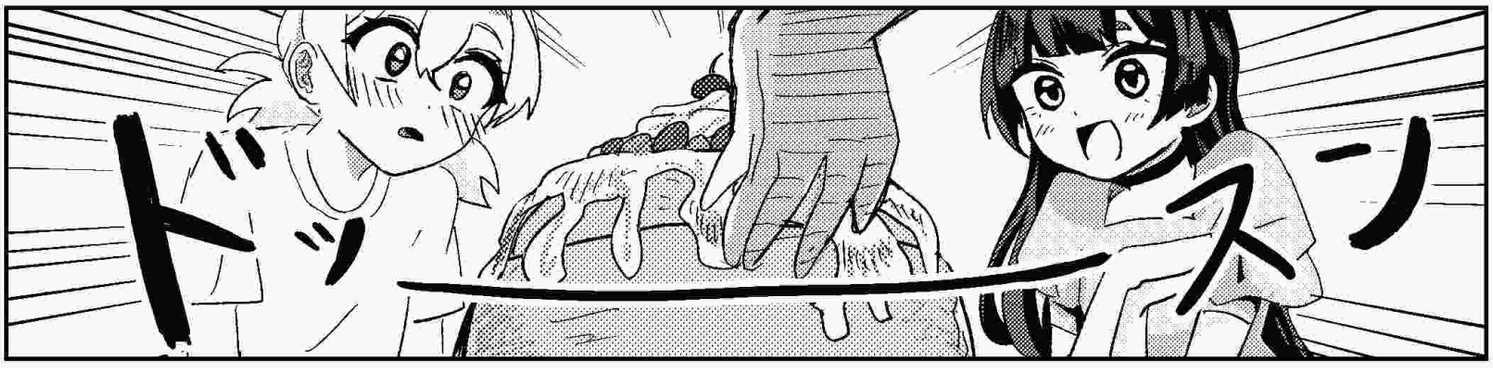

え


…ほら
最近特に
酷いでしょ

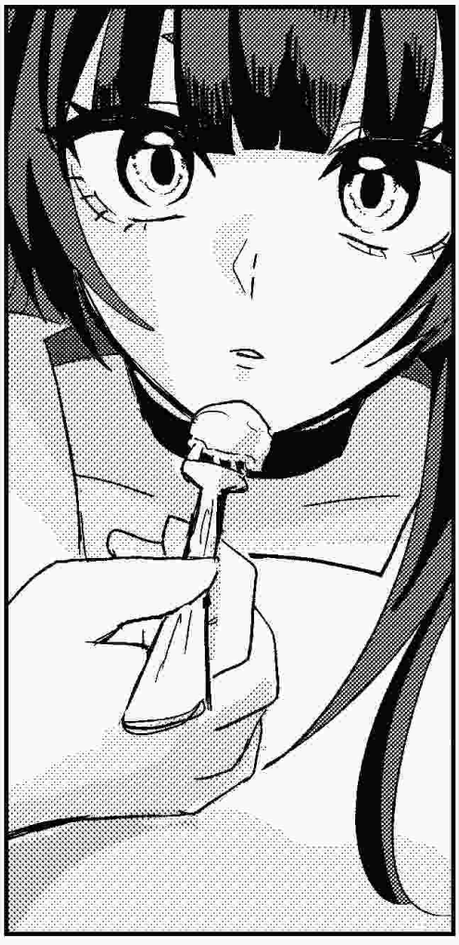



私だと
どうにもして
あげれない

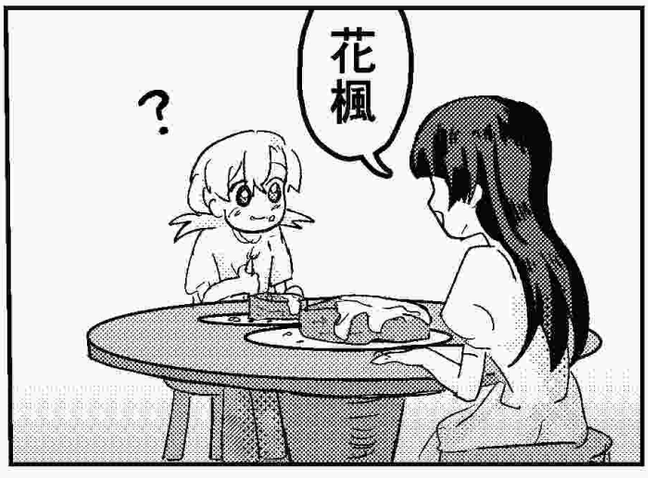

すぴ
すぴ
だからせめて…

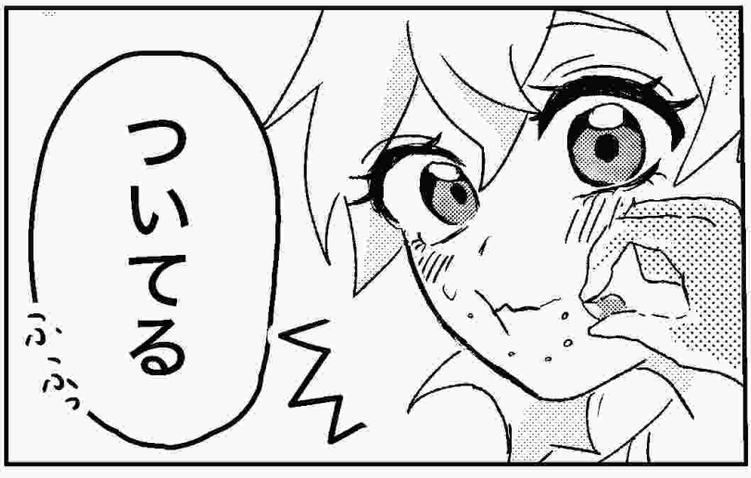

ドッスン

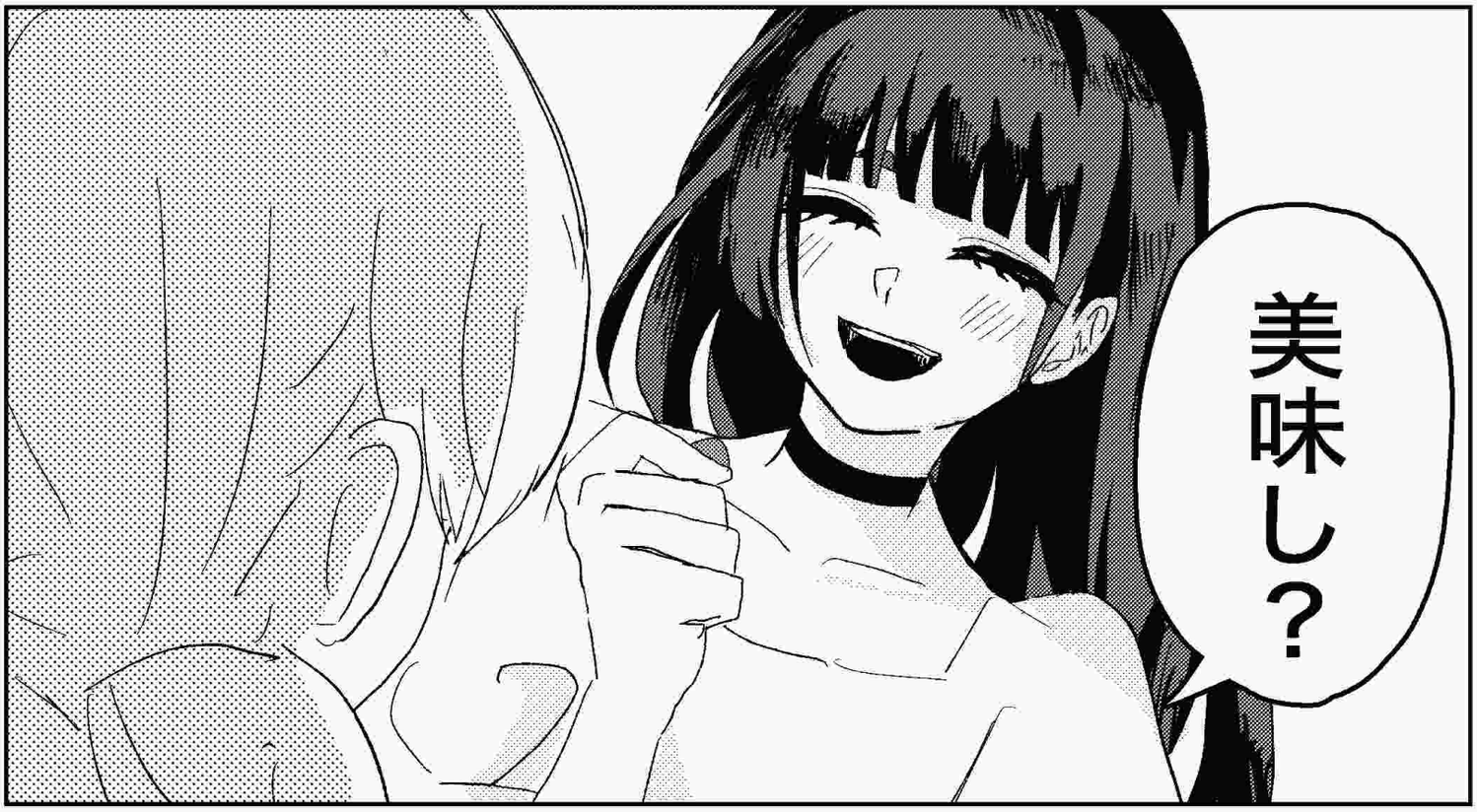

嫌なことを
今だけでも
忘れるように

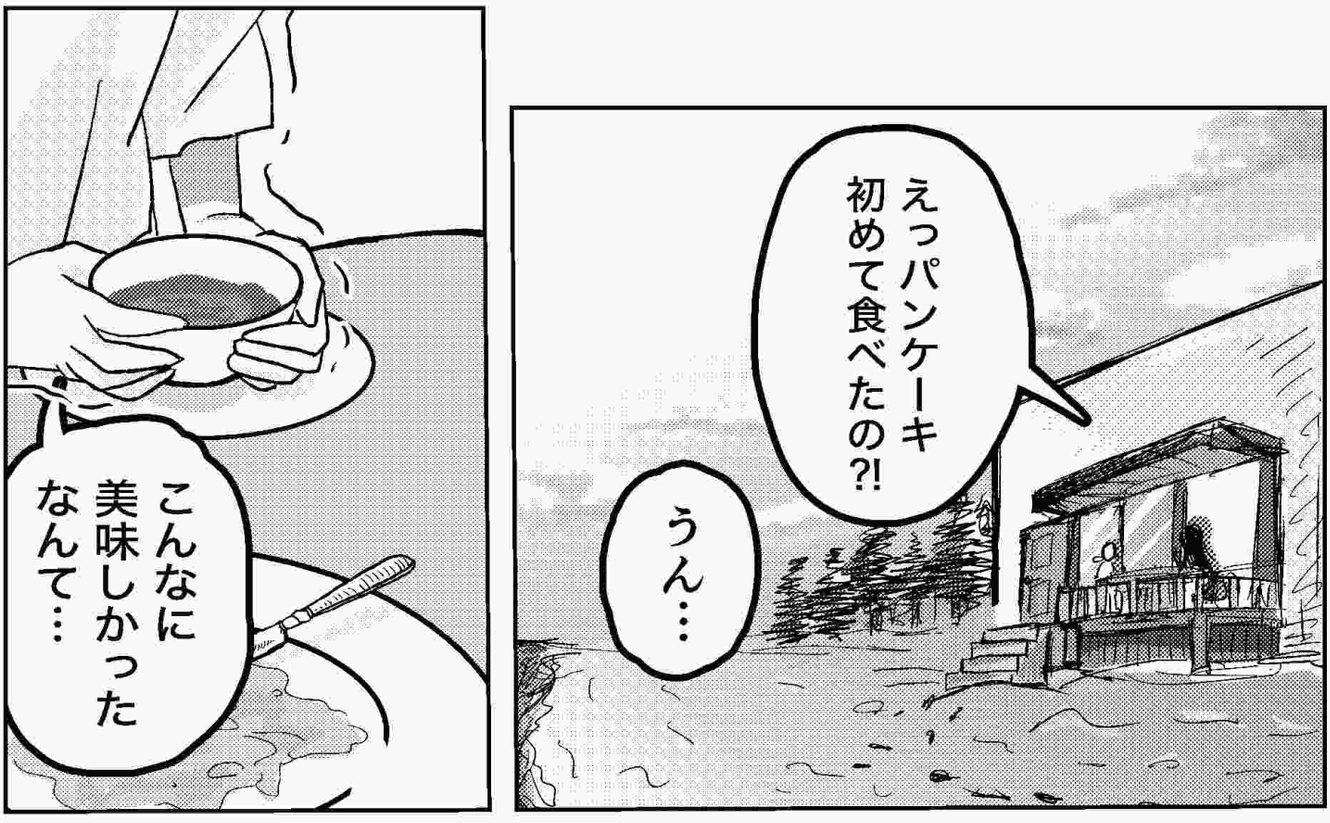



パクっ


花楓
？

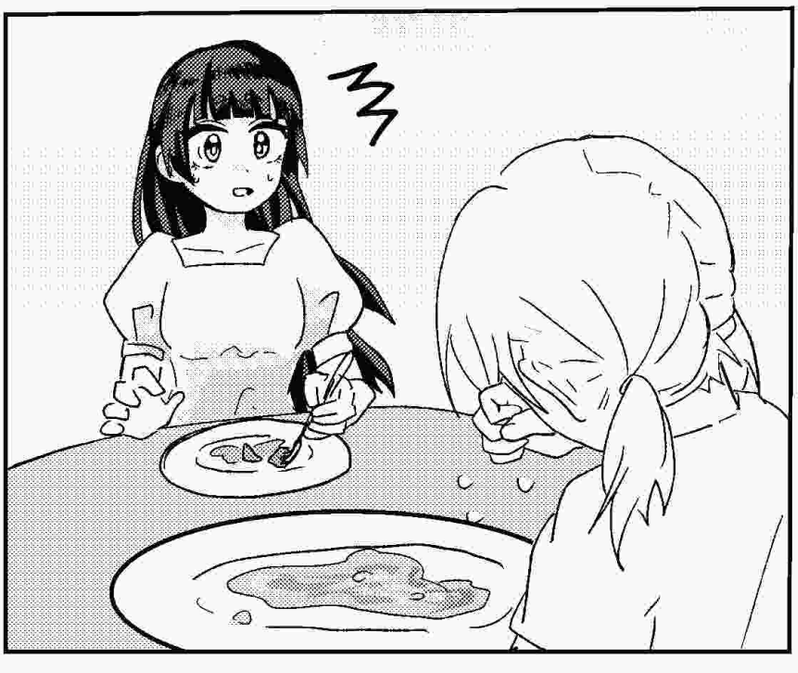

ついてる
ふふっ


美味し？


えっパンケーキ
初めて食べたの?!
うん…
こんなに
美味しかった
なんて…


知らなかった


うるっ

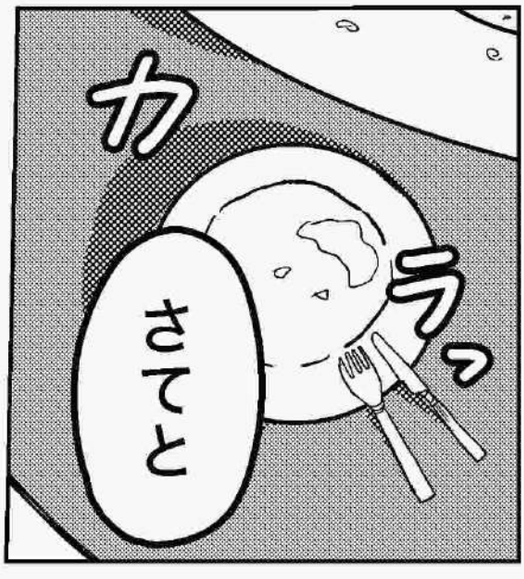



ぐすっ
…そんなに美味しかった？
ズビ


うん…


そっか良かった
まだまだこれからだよ泣き虫ちゃん




カ
ラ
ッ
さてと

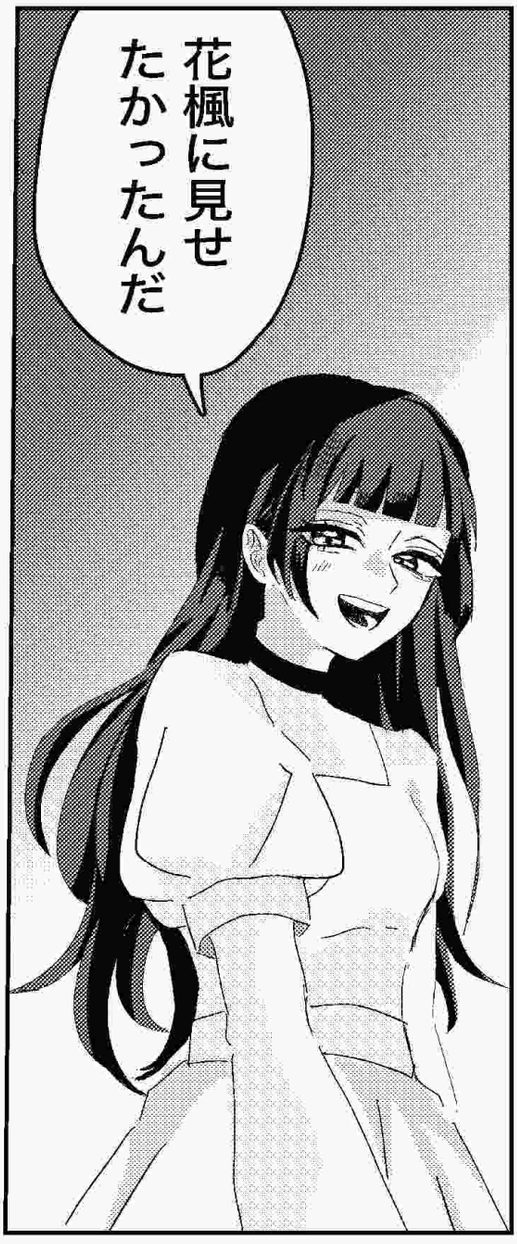

じゃあ次行こう〜!!

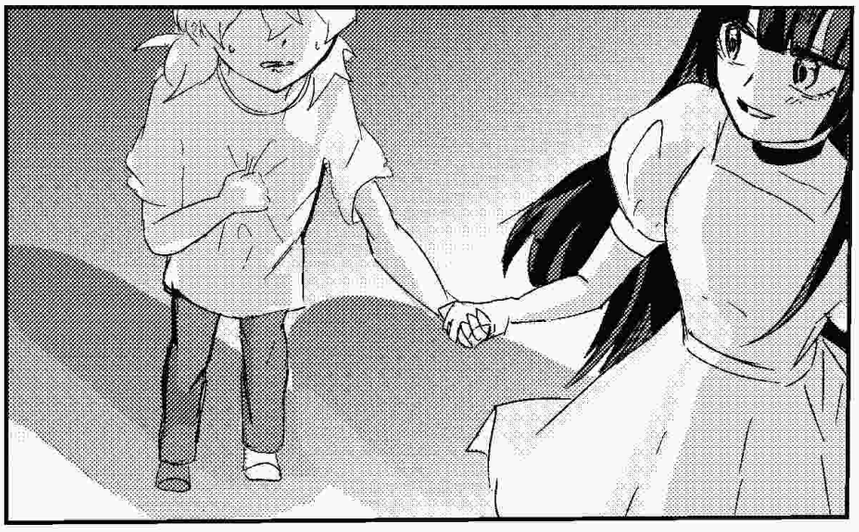



ここ一緒に
来たかったの
私の



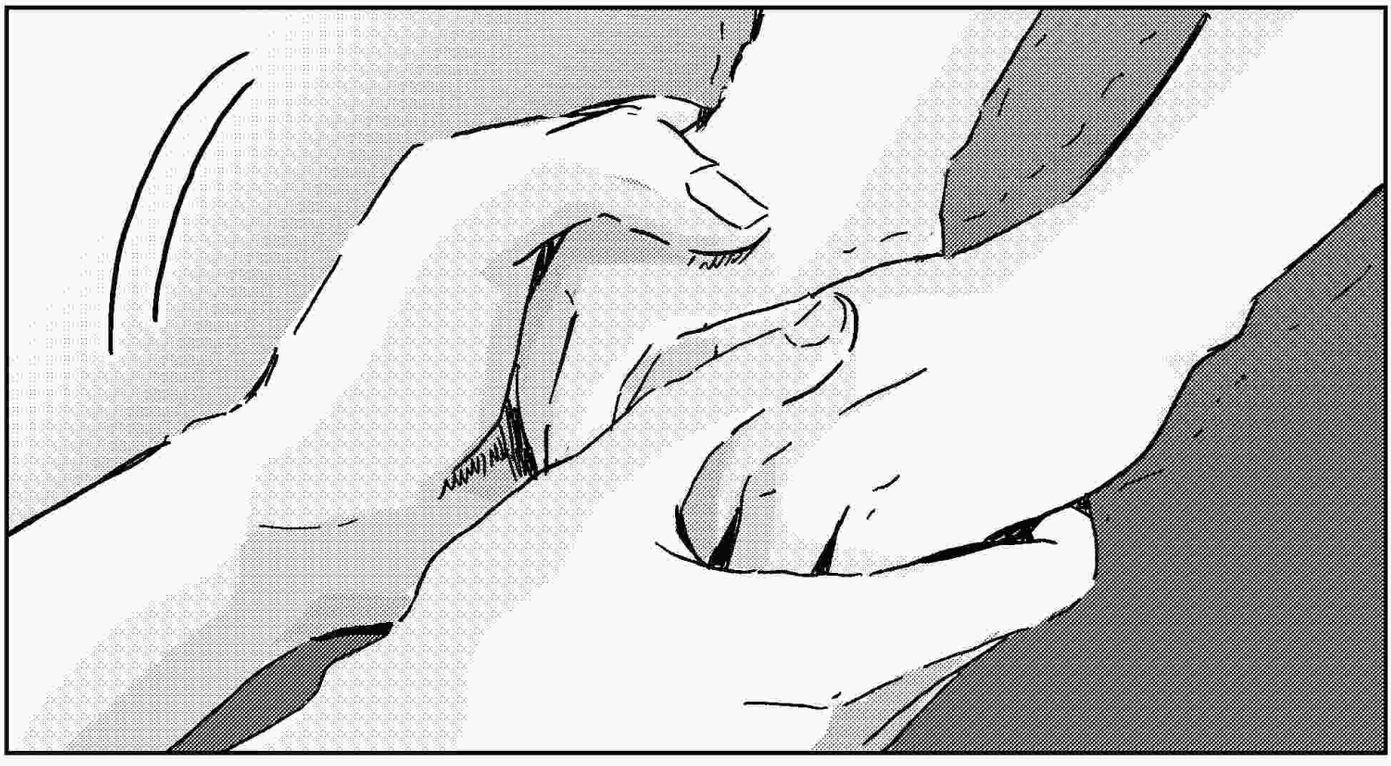

一番好きな場所


花楓に見せたかったんだ




私、水族館も初めてで…


ちょっと怖い…




ぐいっ
大丈夫
私が側にいるよ。ね？


うん!!

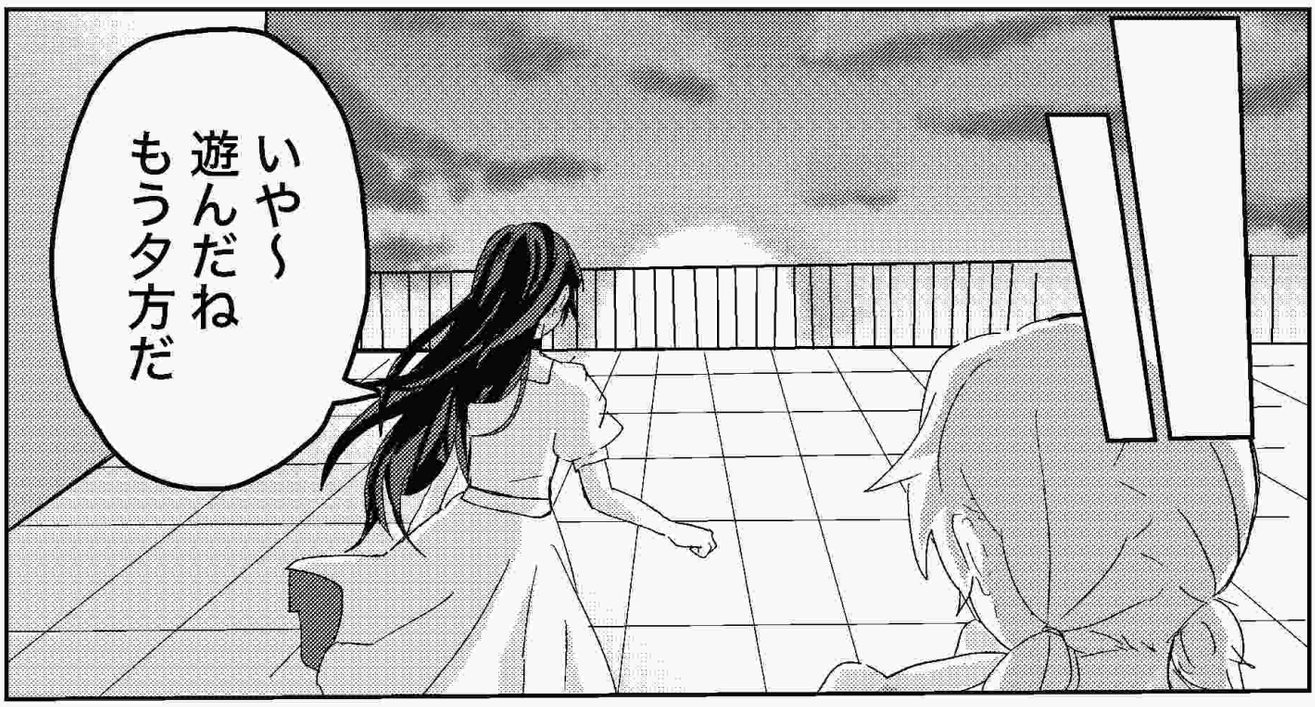

海月が
一番好き


海月って…
命が尽きると
海に溶けて
誰のものでも
なくなるの
そういう
儚い終わりが
あるの
羨ましい…


なんてね

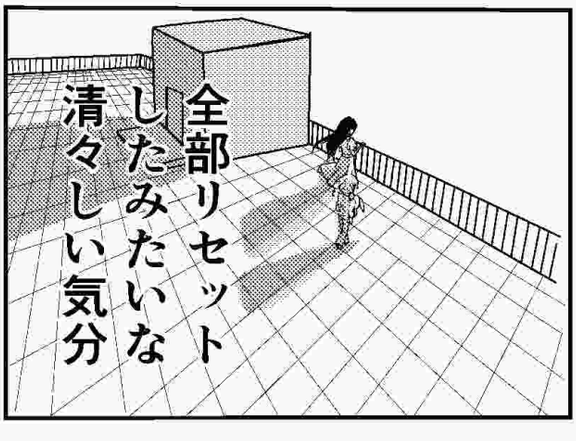

そう言うあなたは


この空間で
一番儚くて
何よりも
綺麗だった

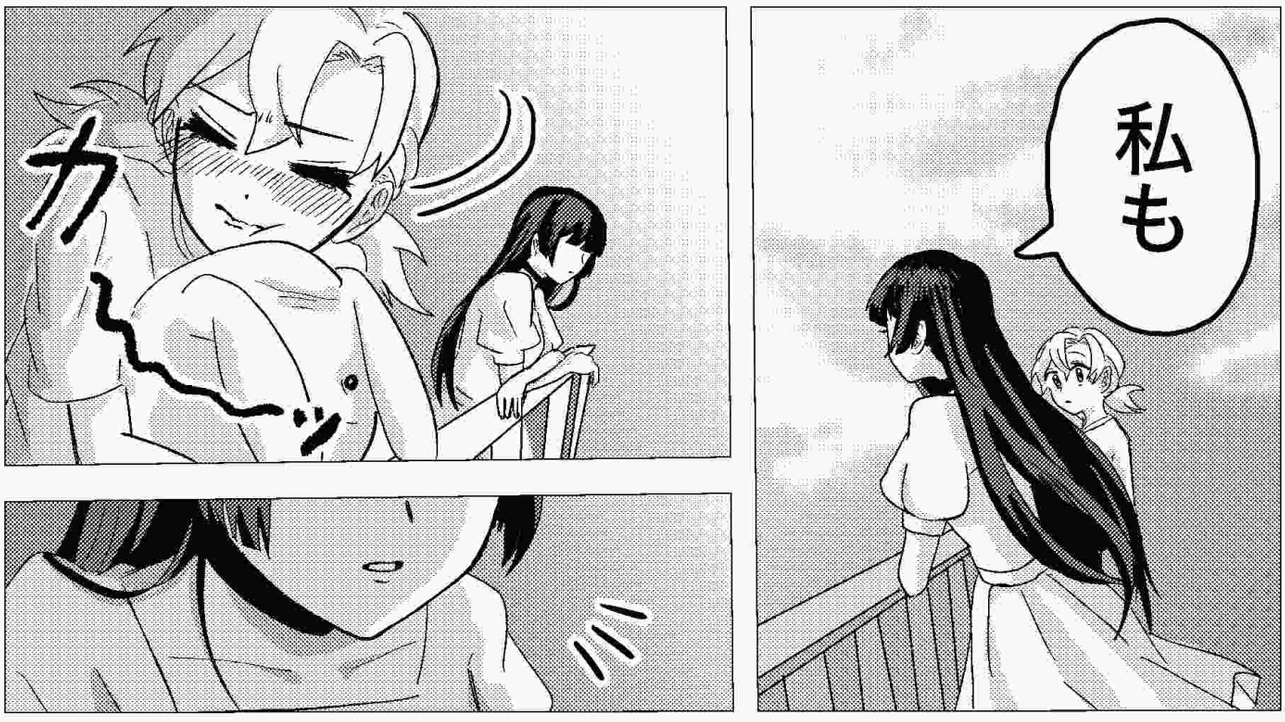

！！
いや～
遊んだね
もう夕方だ


楽しい時間は
あっという間ね


不思議…


全部リセット
したみたいな
清々しい気分

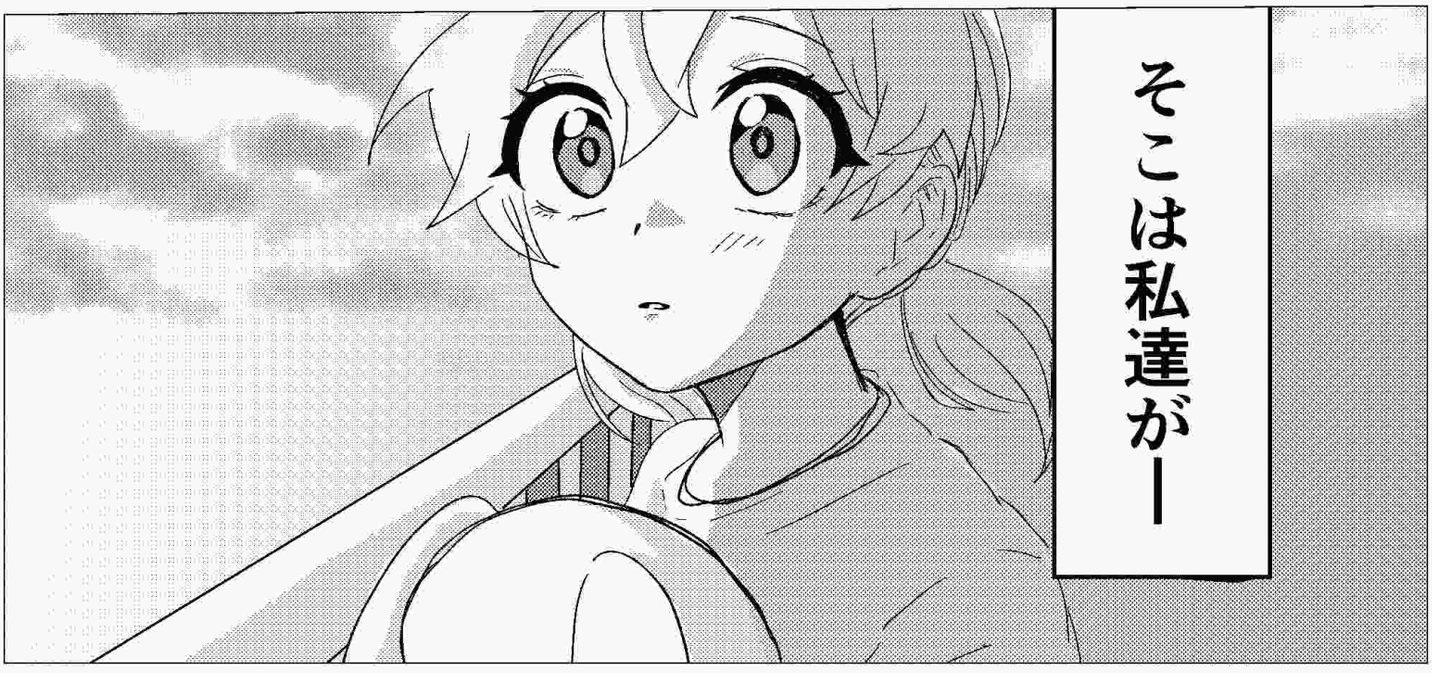

また行きたいな


私も

カ～～ッ

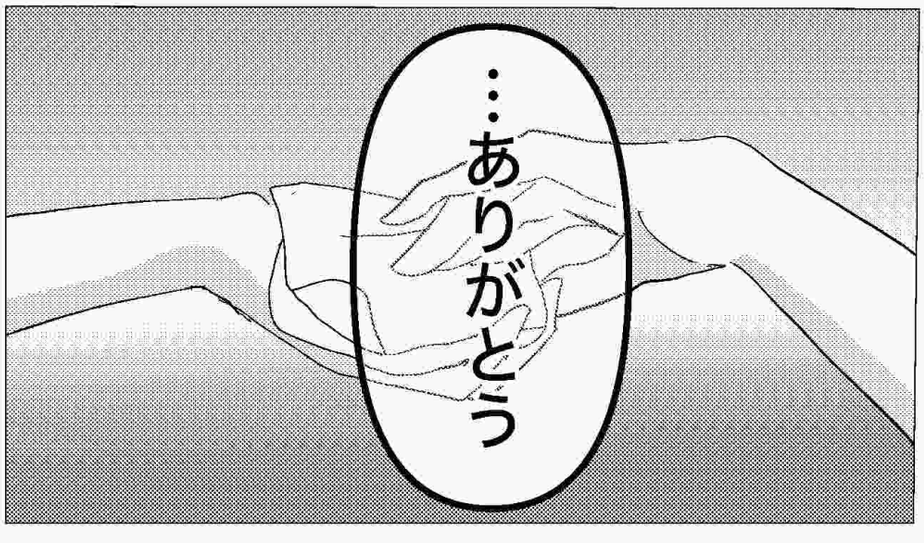

見えるんだね
ここから


あの場所って


そこは私達がー


初めて目を
合わせた場所




…ありがとう



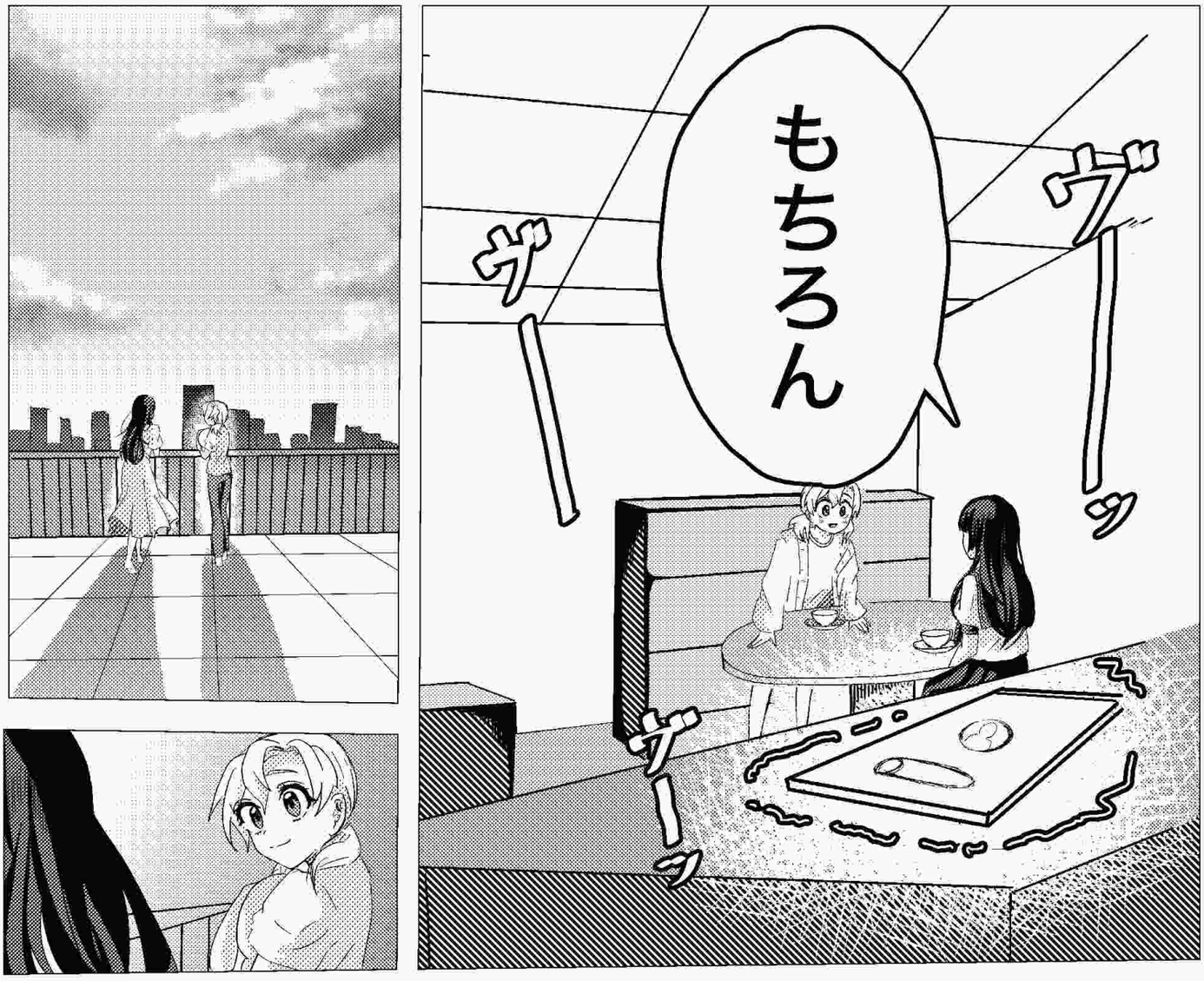

その日から
志珠との
交流が始まって
ドカッ
キャッキャ
いじめられる度
屋上へ足を運んだ
今までの
お礼が
したい？
うんっ
沢山お世話に
なってるし…
私にできる
ことなら…
大変なのは花楓でしょ？
気にしないでいいのに
でもぉ…
でもぉ…
そうだな
じゃあー

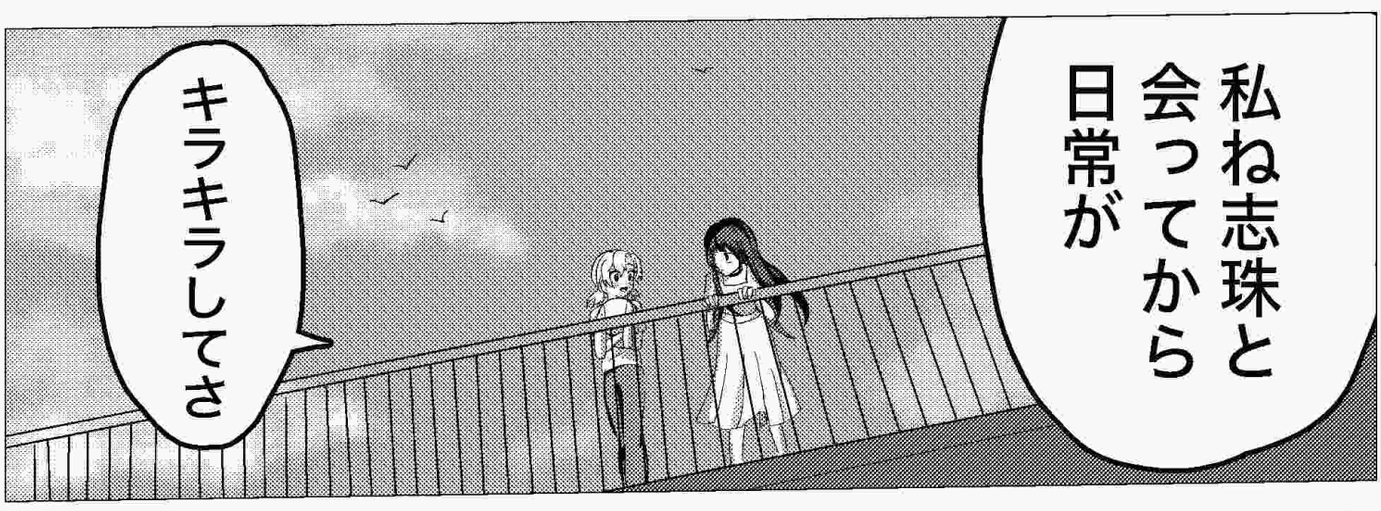

今度からは
毎日会いに
来てくれない？

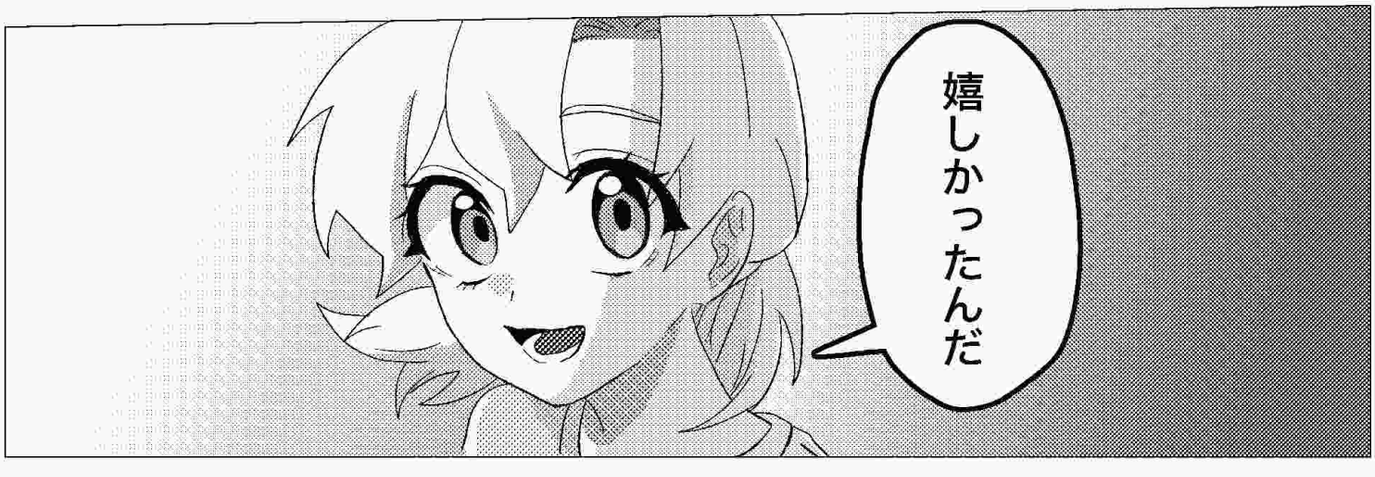

もちろん
花楓が
よければね
毎日。


パアアア
いいのっ?!




もちろん
ヴーン
ヴーン
ヴーン


私ね志珠と
会ってから
日常が
キラキラしてさ


嬉しかったんだ


毎日会おうって
言ってくれたことが



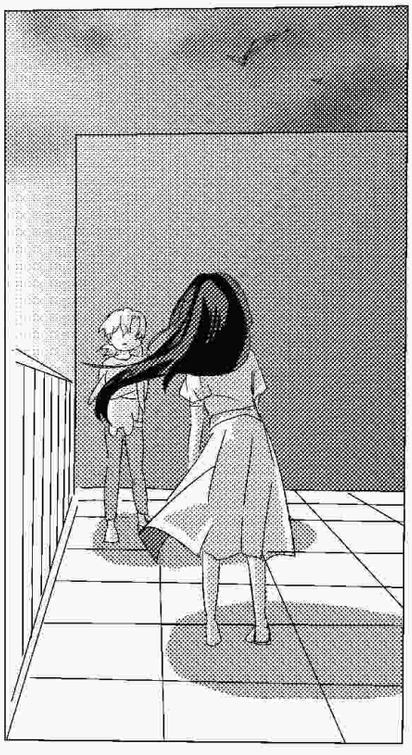

お礼を言わないと
なのは、私の方なのに
素直な花楓
優しい子


言わないと今
踏み躙る前に…
花楓の気持ちを
これ以上


私、花楓に
秘密にしてた
ことがあるの


ずっと…

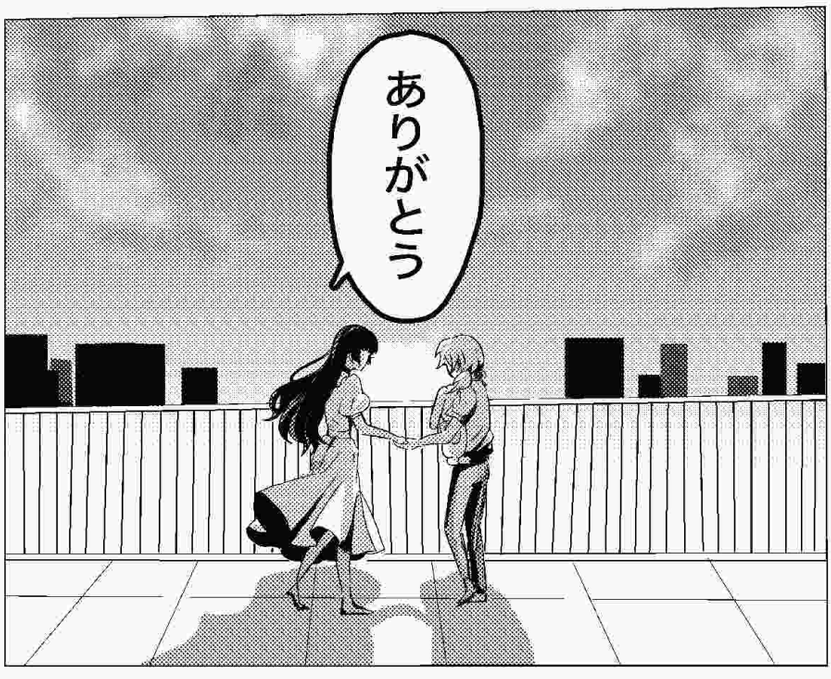

言わないとって
思ってた。








大丈夫

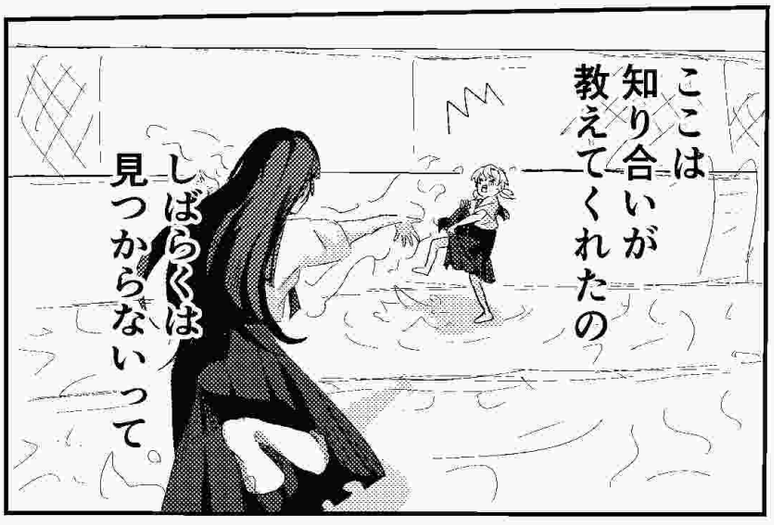

ありがとう




私にはね…
親に決められた
許嫁がいるの。


黙っててごめんね

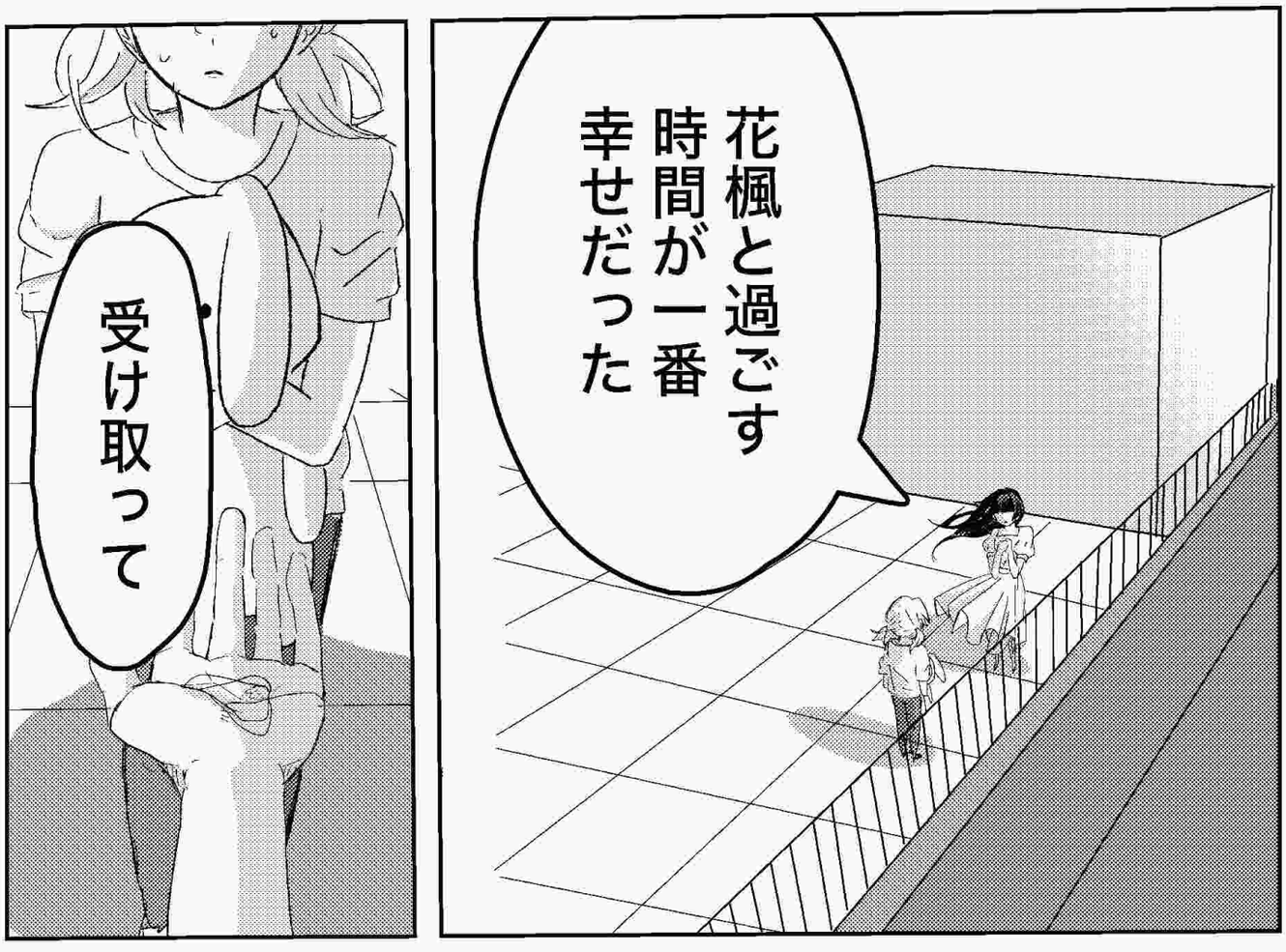

政略結婚が嫌で
家から、許嫁から
今まで逃げてきた

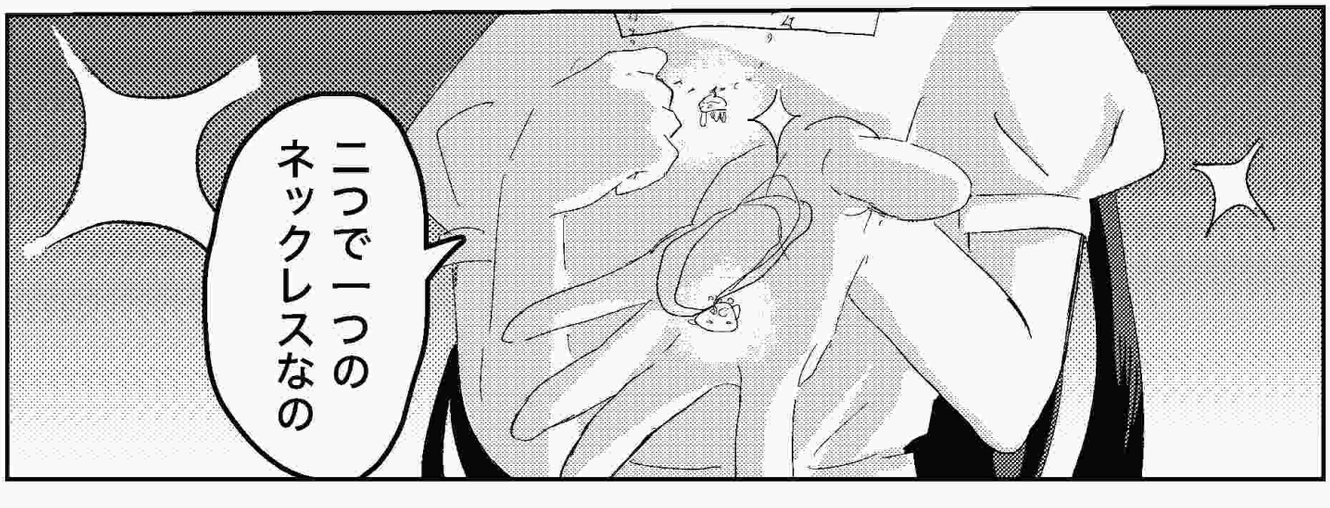

ここは
知り合いが
教えてくれたの
しばらくは
見つからないって


一時的な親からの
隠れ家のつもりが


長居しすぎたみたい


見つかっちゃたの
多分、今日が一緒に
居られる最後の日


花楓と過ごす
時間が一番
幸せだった
受け取って


二つで一つの
ネックレスなの


花楓と離れても
繋がって
いられるように
ぽろ
ぽろ
大丈夫
きっと
戻るから
それまで
待ってて
くれる？






カチャ
カチャ


…っ


待ってる…


離れたく
なかった
それでも
お互いを
思って
私達は気持ちに
蓋をした
そこが分岐点と
知る由もなく




次の日から
屋上…
この世界に
私の居場所は



いつも通りの日常が

ヤッバーーーん

かわいろーーん

思い出を蝕んでいく




た
ただいま…
スン
何も
変わらないのに


ズビっ


ポツ
ポツ


会いたいよ…


父上、母上に
自分の気持ちを
伝えるのよ
大丈夫――


パ
恩知らずが！


見合いが
近いのに
今まで
どこを
ほっつき歩い
てたんだ


何のために育てたと
思ってる!!


お前を


無理だ


会うなんて
二度と
叶わなくなる


これは、罰なんだ


現状維持を
望んだこと
家から
逃げたこと
それと…


花楓の気持ちを
無下にした罪の
父上、母上
失礼致します


光を失った私に




以前の生活は
耐えられなかった

これが依存なのかな

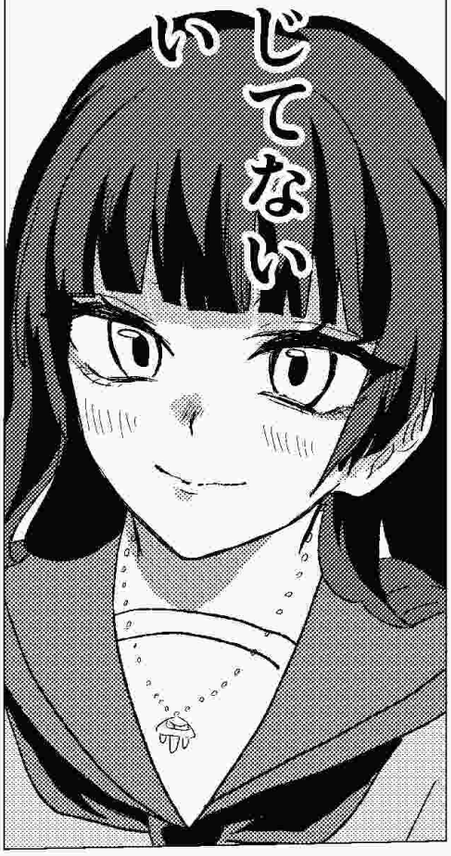
自分がこんなに愛に飢えてたなんて…

気づきもしなかった

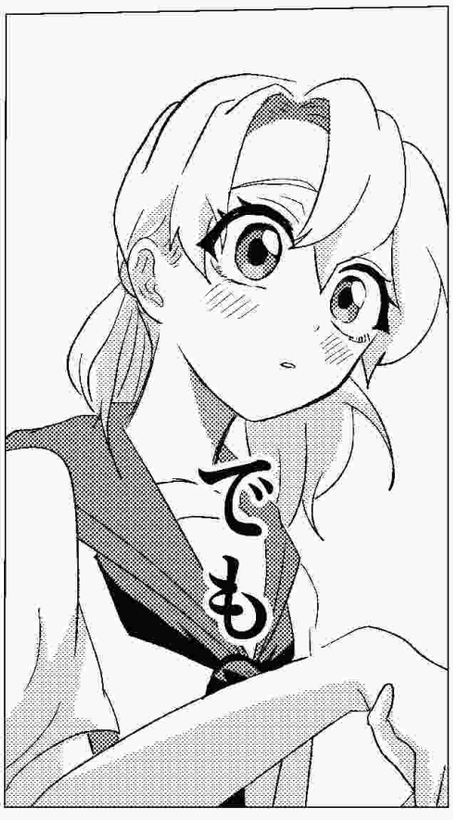
こんな気持ち知りたくなかった。



志珠を信じてない
訳じゃない



でも、



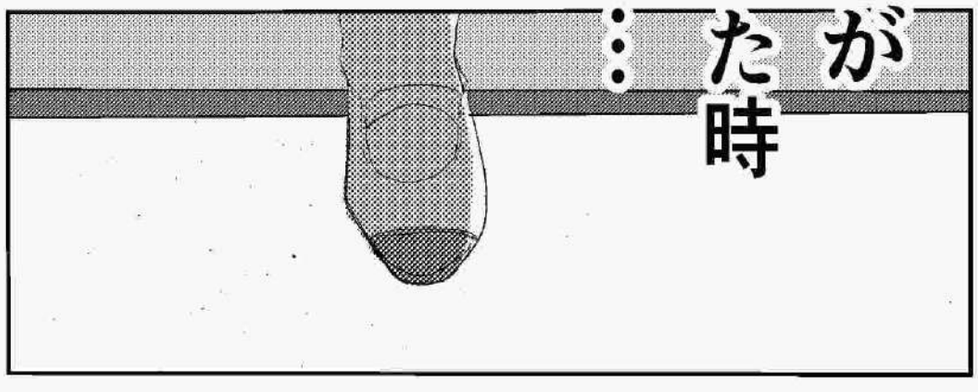
この関係に
いつか
終わりが
来るのなら

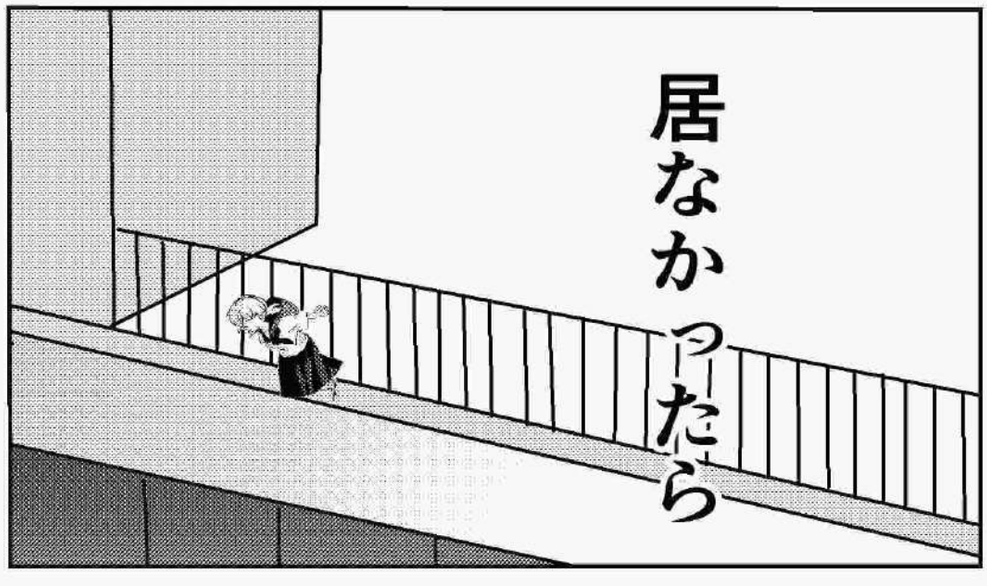


志珠に私を
焼き付けたい



志珠が
戻った時
私が…



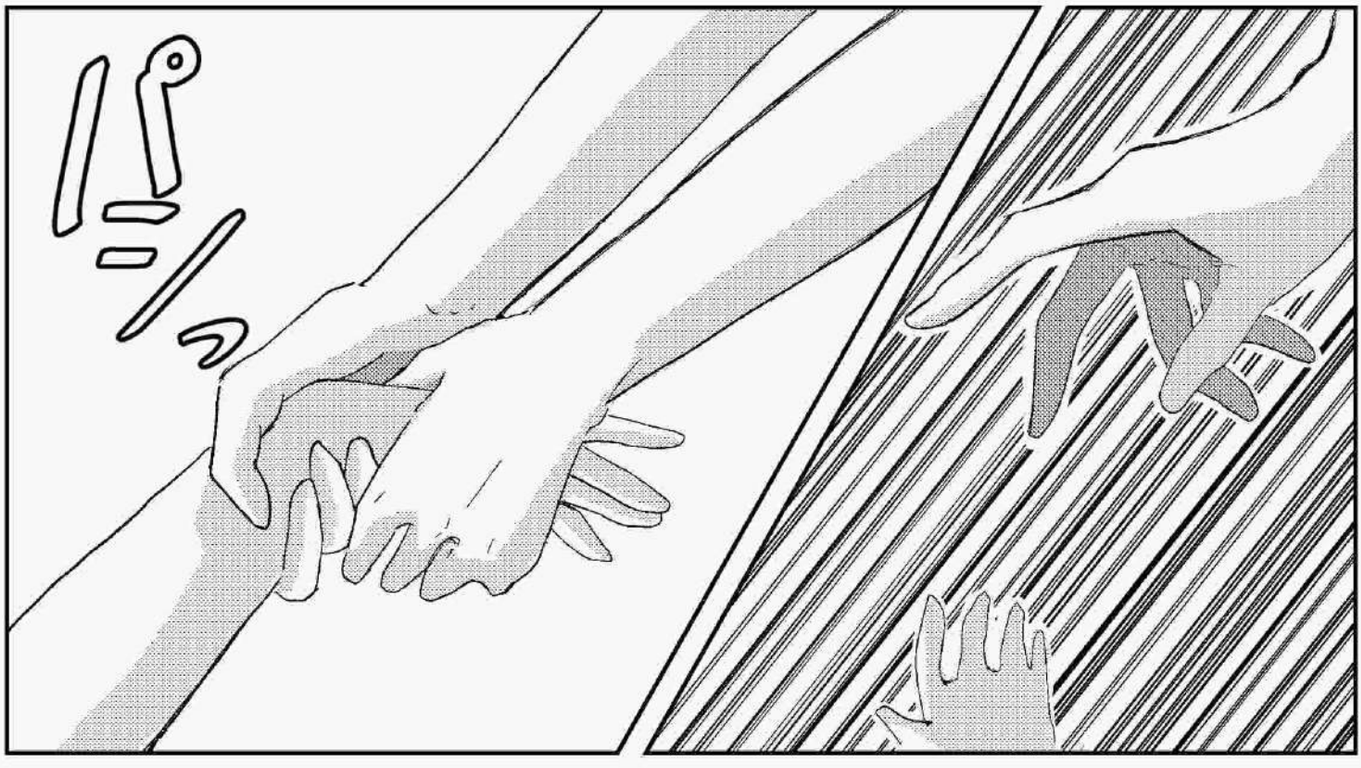


居なかったら



志珠の記憶に
永遠に残れるかな




パシッ




なんで…


父上
母上
私は本日を
もって


この家と
縁を切ります
志珠
あなた…!!


待ちなさ――


なんてこと…!!
なっ


貴方自分が
何をしたか
わかってるの
お巫山戯では
許されな――

私は本気です!!


グビィ
ゴゥゥ

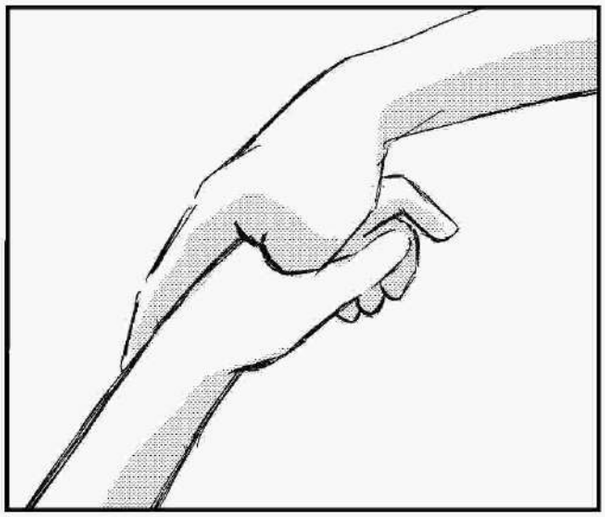

貴方達から
逃げてきた
半年間で


自分で迷い
選んだ道にこそ
人生の本質が
あると
知りました


私は愛を
知って
しまった

貴方達の
操り人形には
もう
なれない





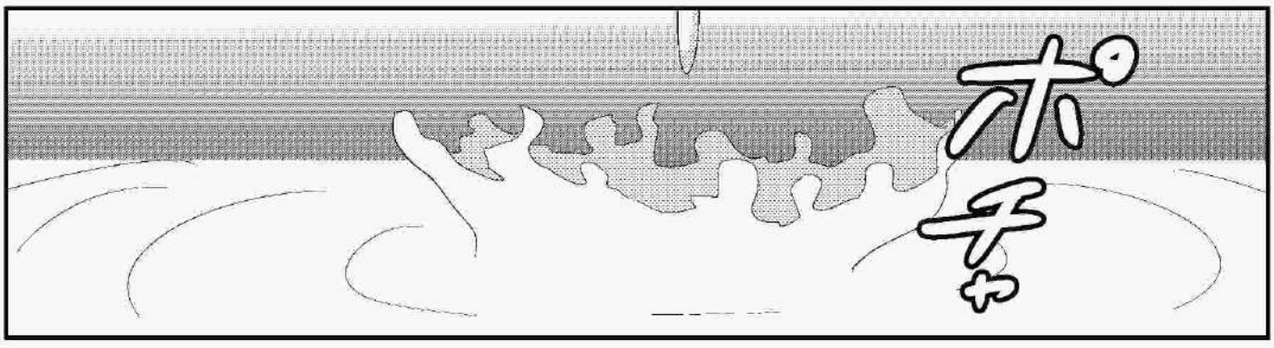
私は愛に生きて

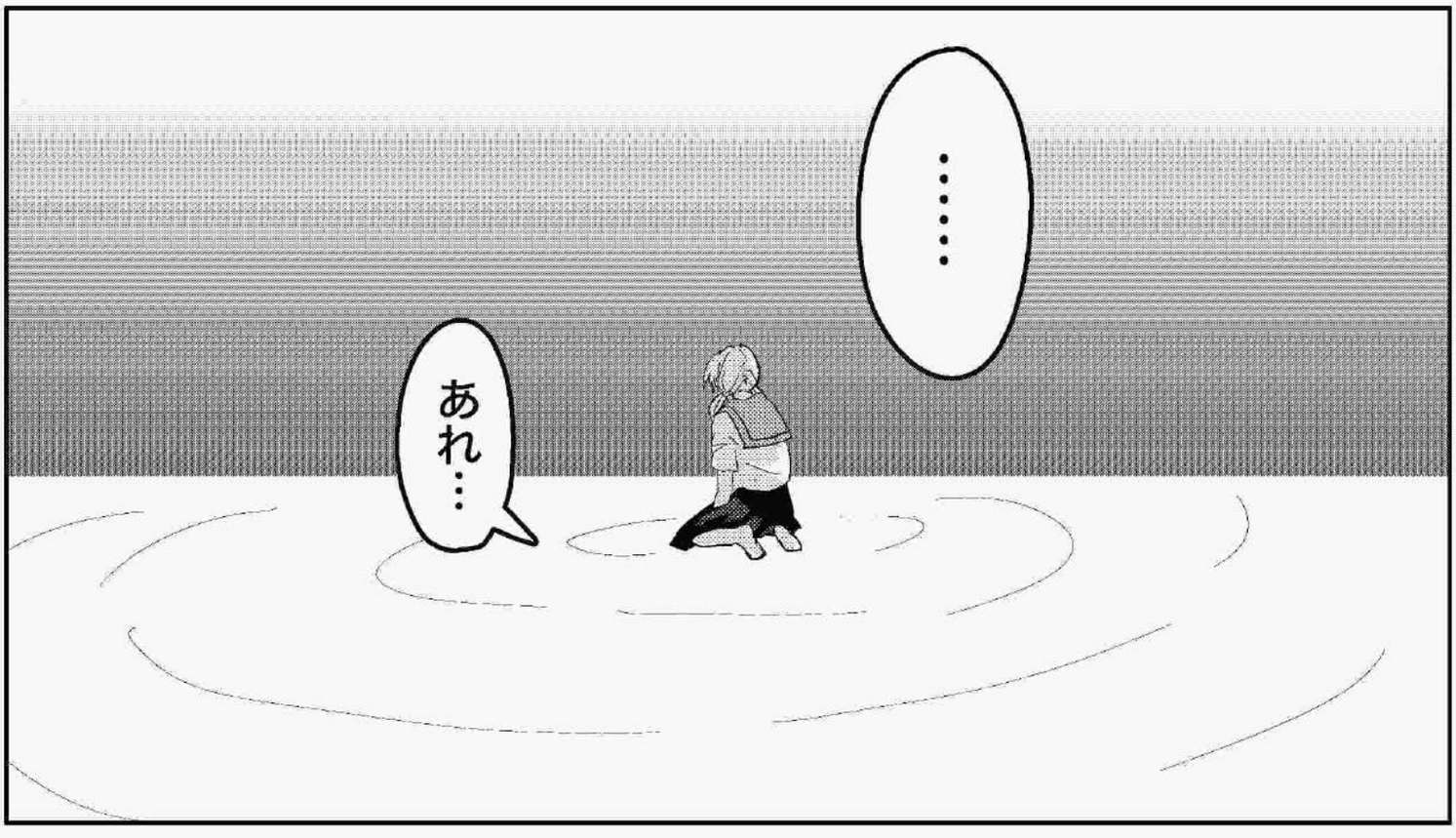


愛のために
死ぬんです




待たせてごめんね


ポチャ

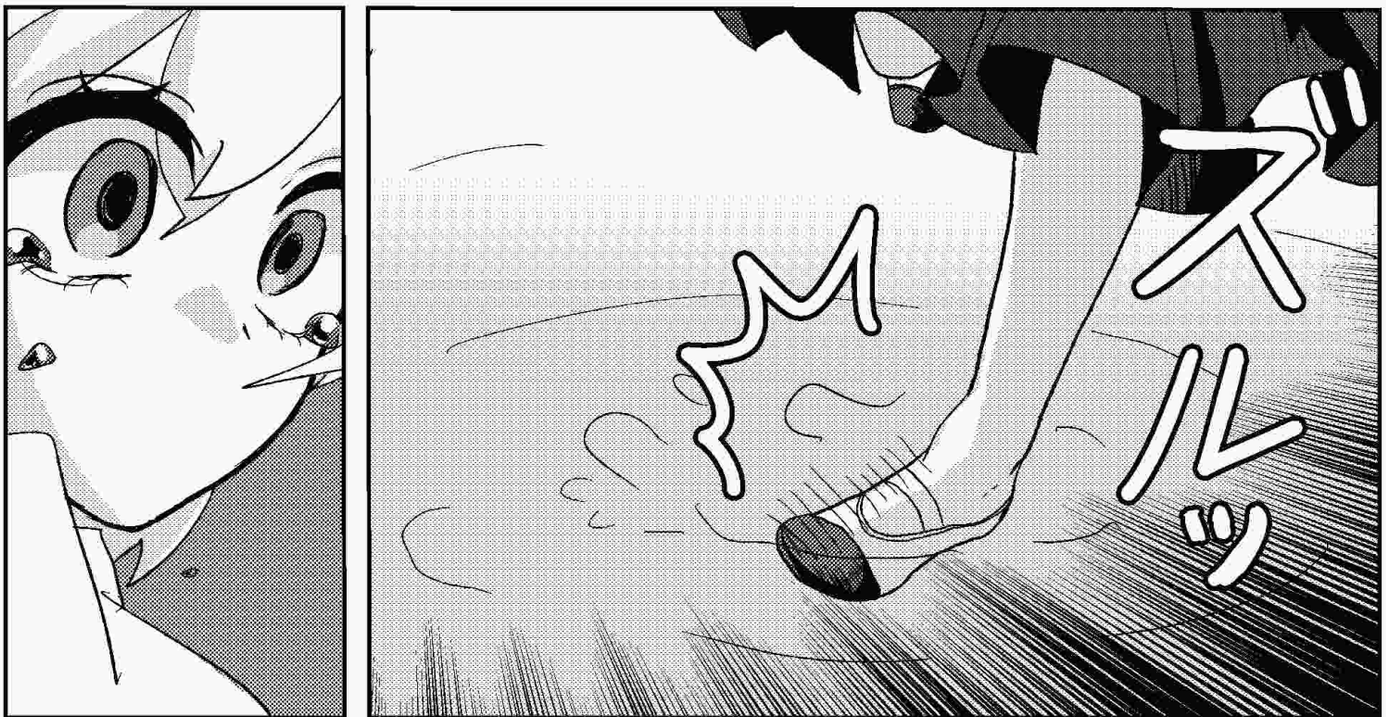

……
あれ…


志珠…？

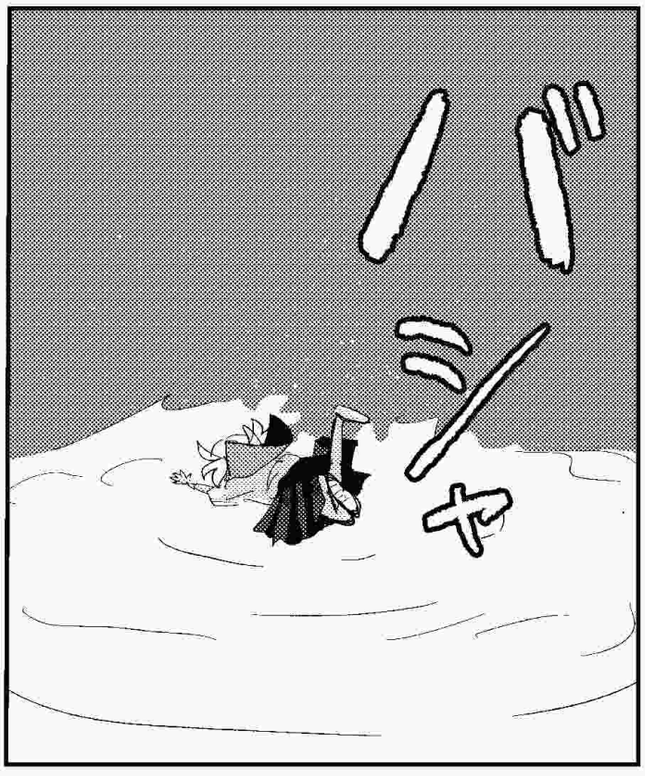



志珠ー！
どこー!!
志珠は約束
通り戻って
来たのに…

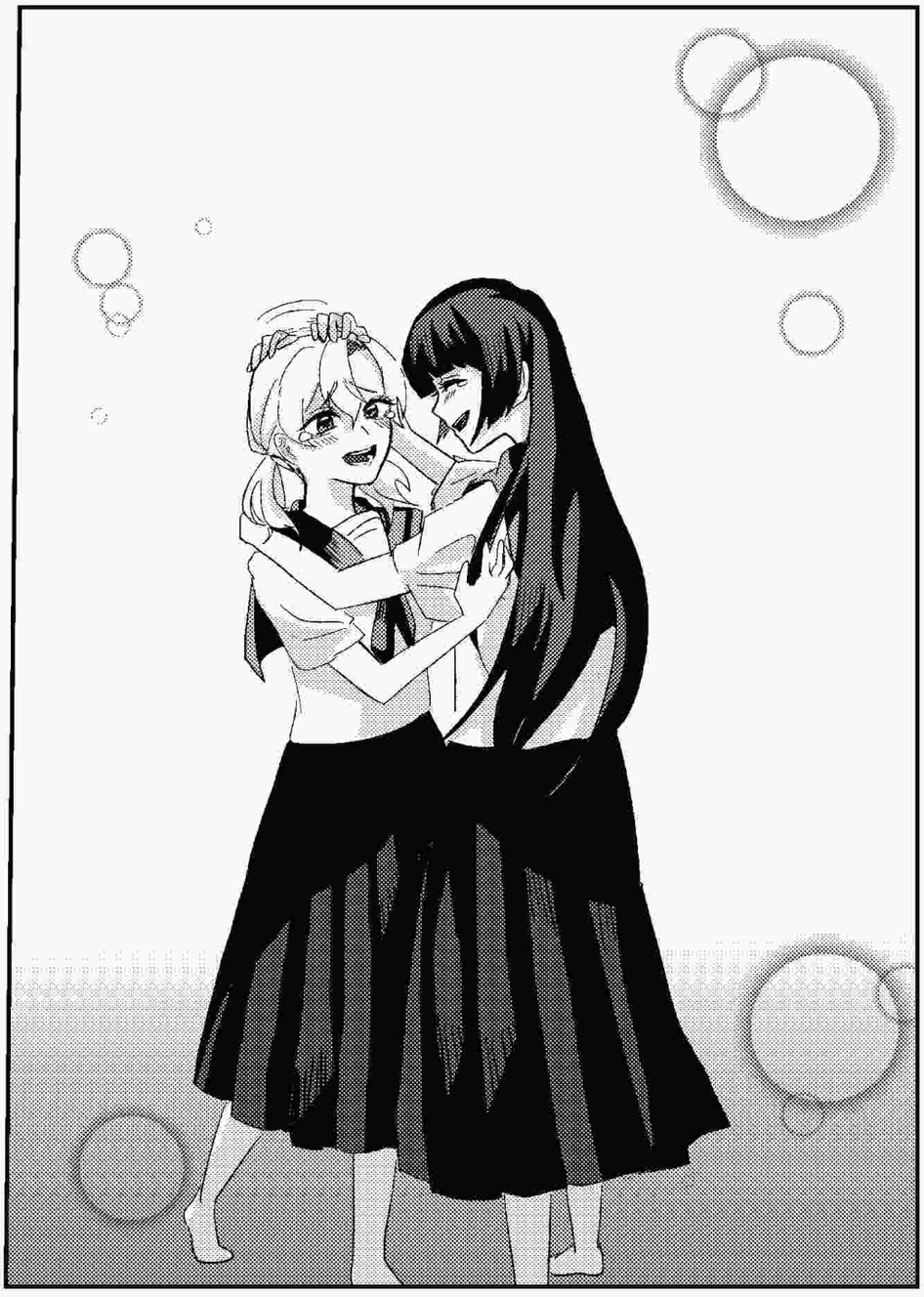

それなのに…


ズルッ


私が…


ノビシャ


あの時
踏みとど
まれて
いれば




ボロ
今頃笑って
再会できたのに
ボロ


うえっ
見つけた
探したよ
花楓
さぁ此岸に
返してあげよう


ひっ…
人魂!?

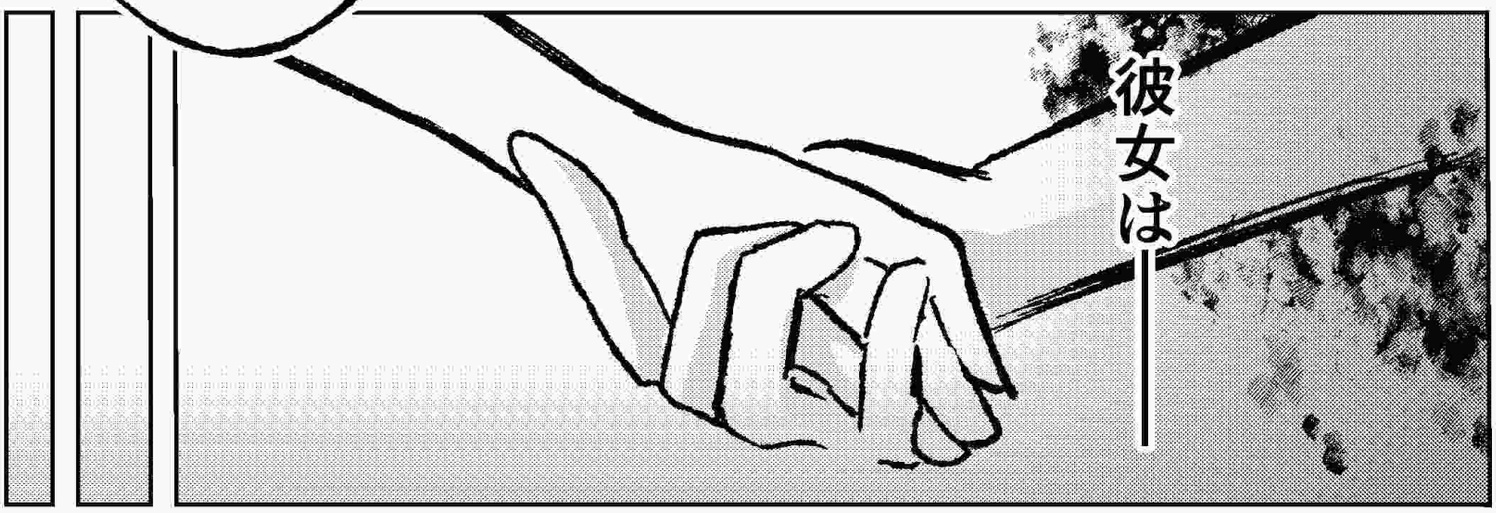

大丈夫。
うちらは
屋上の地縛霊
ほら、
志珠が前
話したでしょ？
フヨ
フヨヨ


屋上から自殺
した人から
魂を代償に
何でも願いを
叶えるって
噂の怪談
この学校で
一番有名みたい
知ってる？




じゃあ
貴方達は
私の
お願いを
叶えに
来たって
こと？

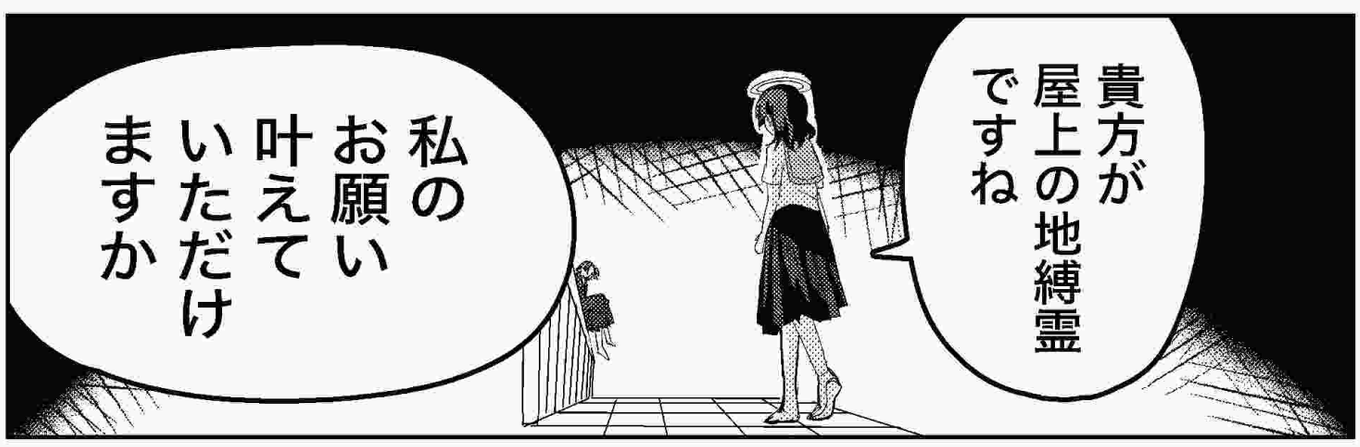

残念
うちらは
志珠の願いを
叶えに来た


彼女は――


ここに
留まらないで
すぐ彼岸に来た

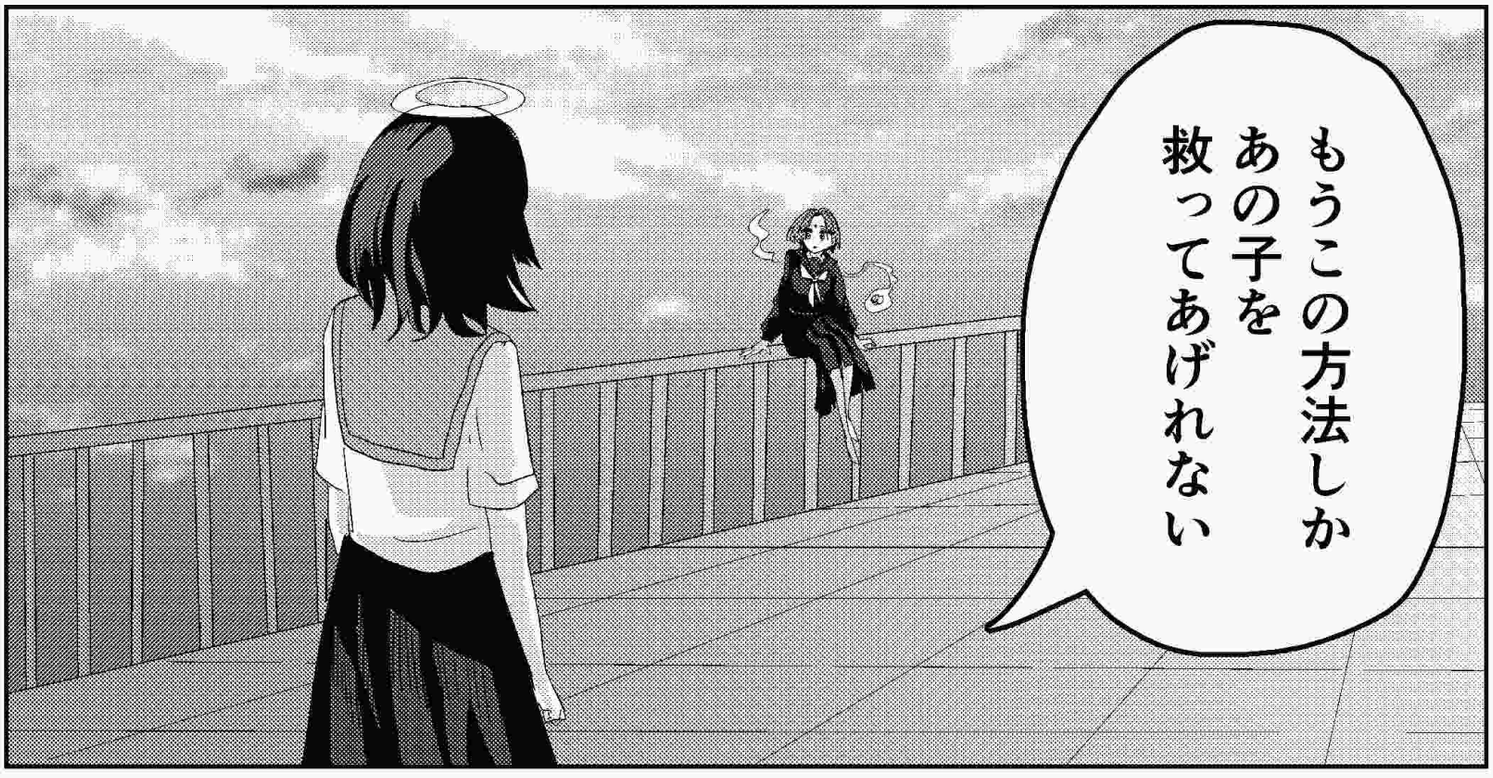

あれ？
もう来たの？


あとちょっと
待ってたら
花楓と
会えたのに

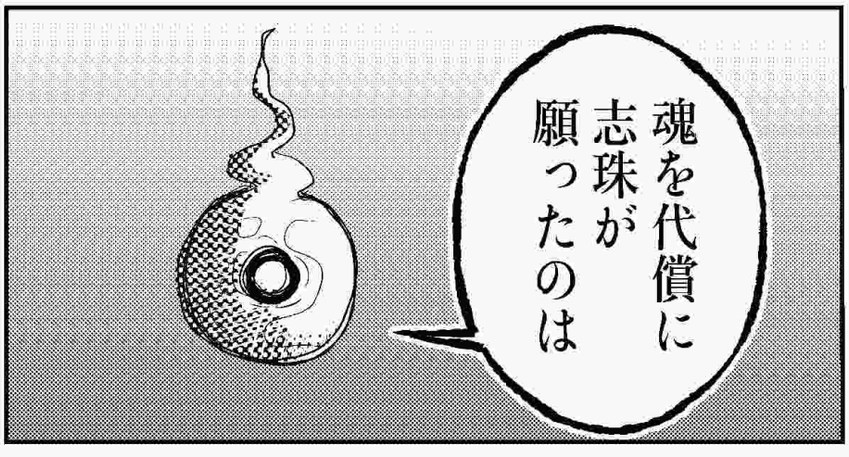

貴方が
屋上の地縛霊
ですね
私の
お願い
叶えて
いただけ
ますか


いいの？
代償が
いるんだよ

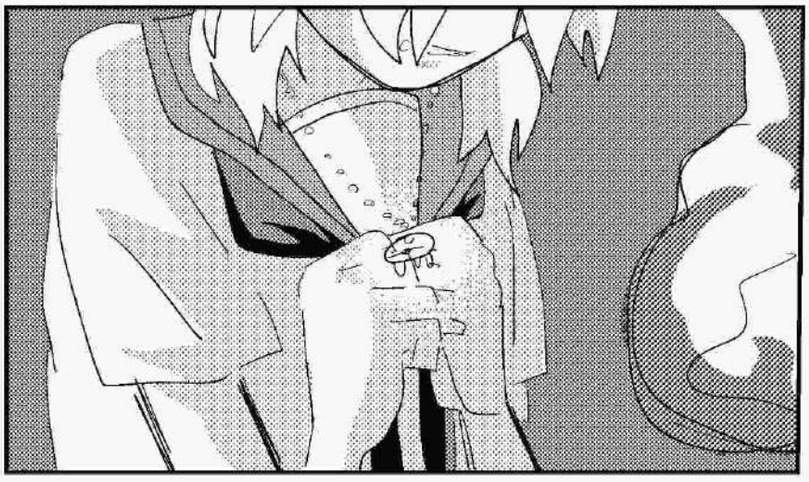

構いません


もうこの方法しか
あの子を
救ってあげれない



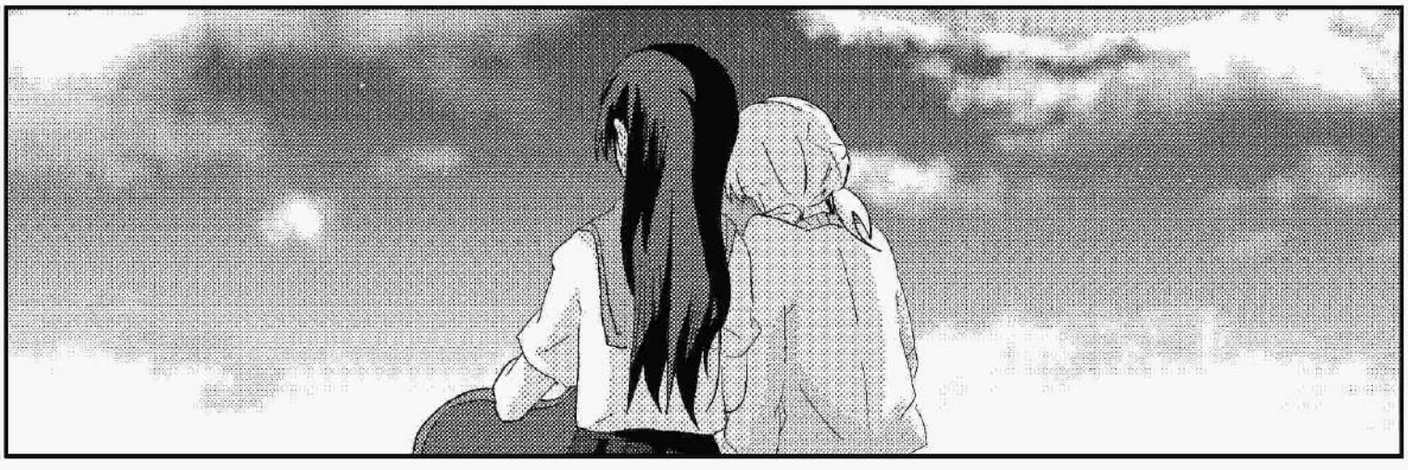

魂を代償に
志珠が
願ったのは


君の幸せだったよ

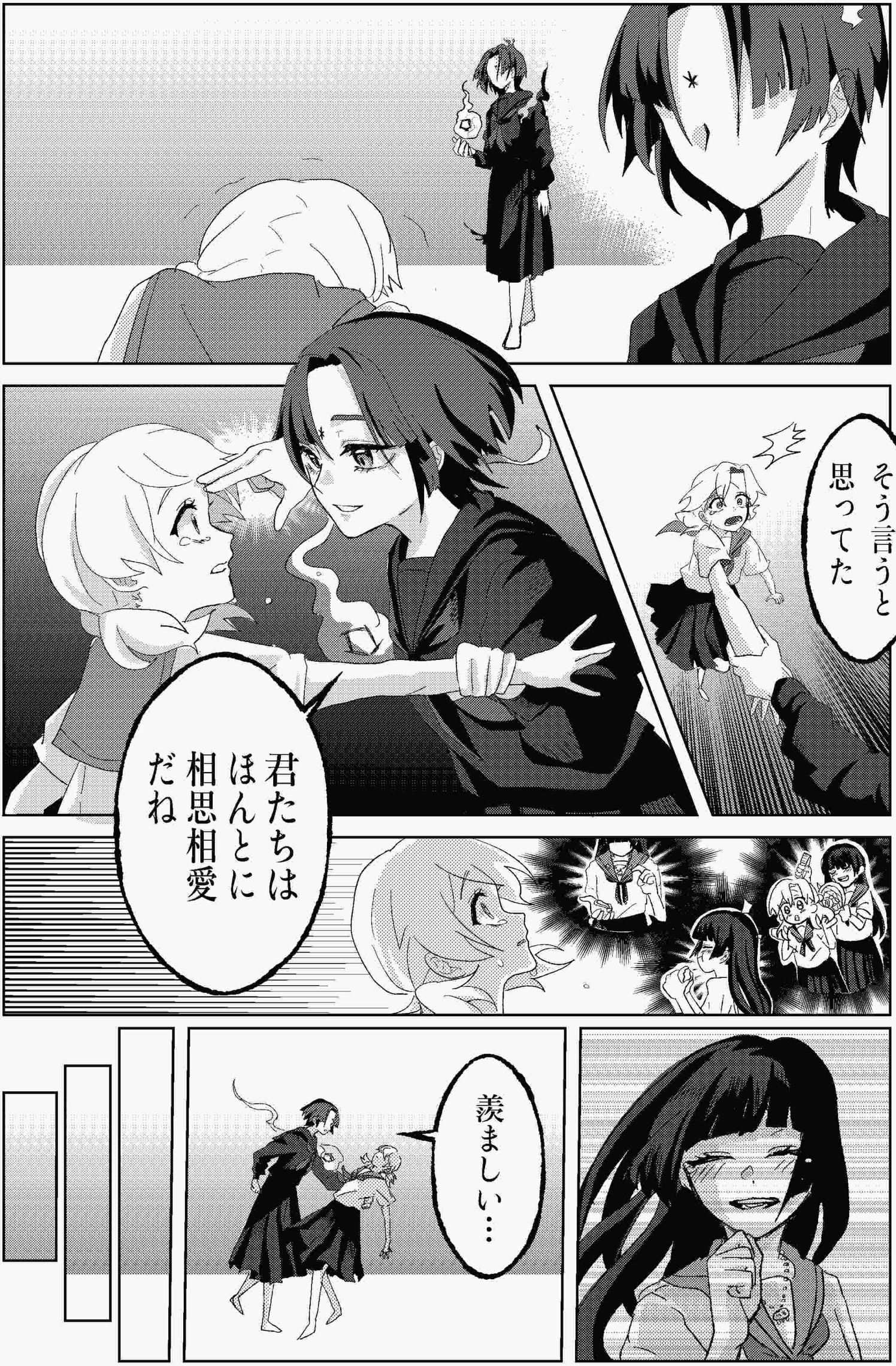




幸せ
なんて…






そう言うと
思ってた
君たちは
ほんとに
相思相愛
だね
羨ましい…

それで
なにを
願うの？

花楓には…

今まで
辛かった分
誰よりも
幸せに
なって欲しい

私はその足枷に
なってしまう

だから
彼女の幸せを
願うなら…

私の存在を
花楓から
消して
ください

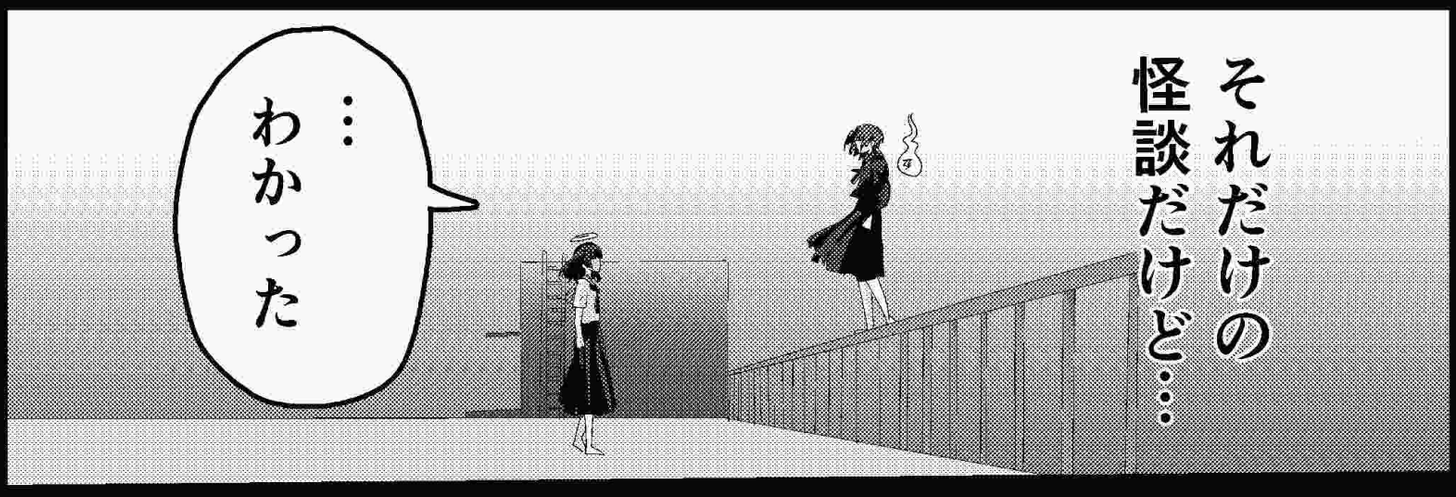


この二人に
情があっても



屋上の地縛霊は
死者の願いを
叶え魂を縛る




それだけの
怪談だけど…
…
わかった


代償の前に
一つ…いい？


ス…


勝手だけど
ごめんね




う…
パチ


…花楓?!
だ…誰かっ
お医者様を――
ドタ
バタ

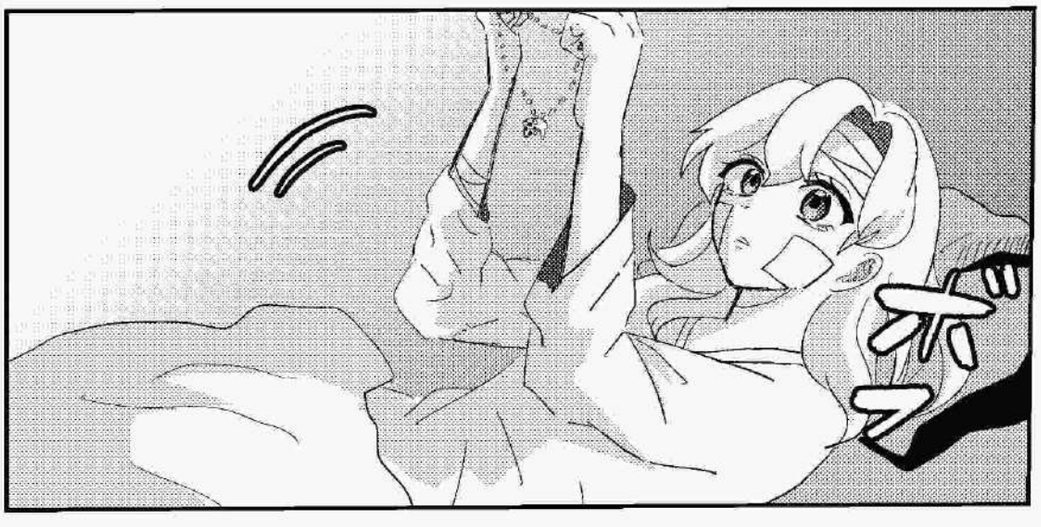

いやーまさに
奇跡ですよ。
屋上から
落ちて
昏睡状態から
三か月で
回復する
なんて
頑丈な
身体だよ
お母さんに
感謝だね


本当に娘は
なにもない
んですか？
何というか
目覚めてから
以前と別人
のようで…
CT、脳波とも
異常は
見られないですが

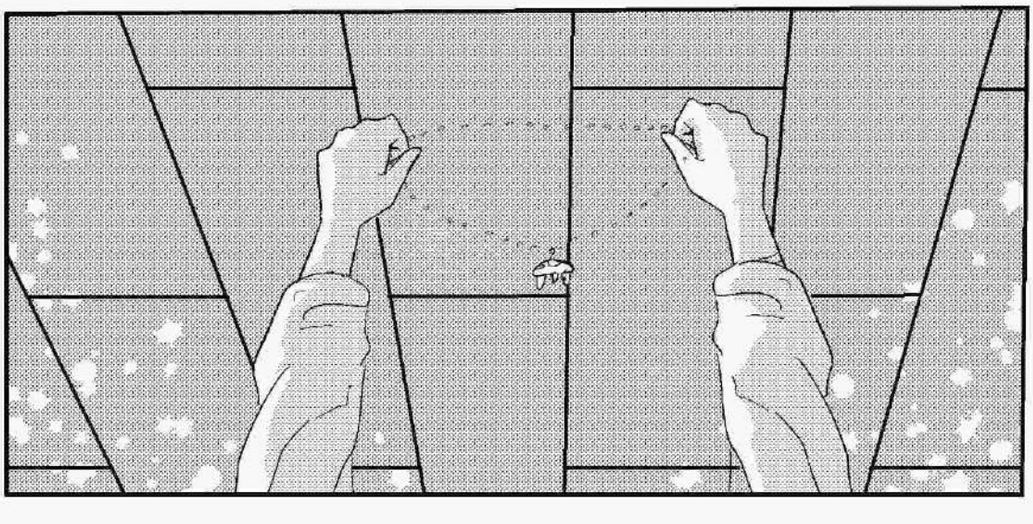

精神面の方は
我々では何とも…


寝れない…

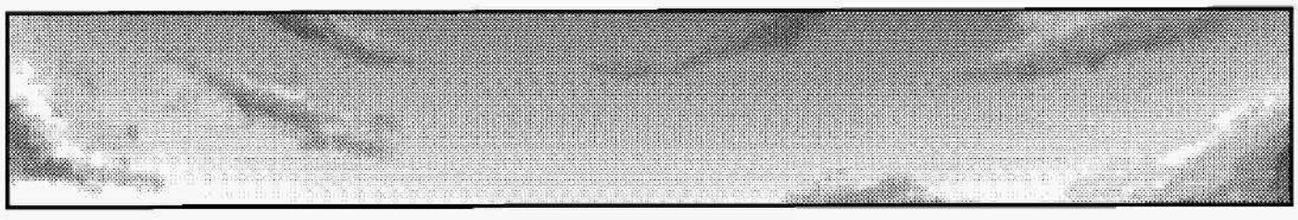

パカッ

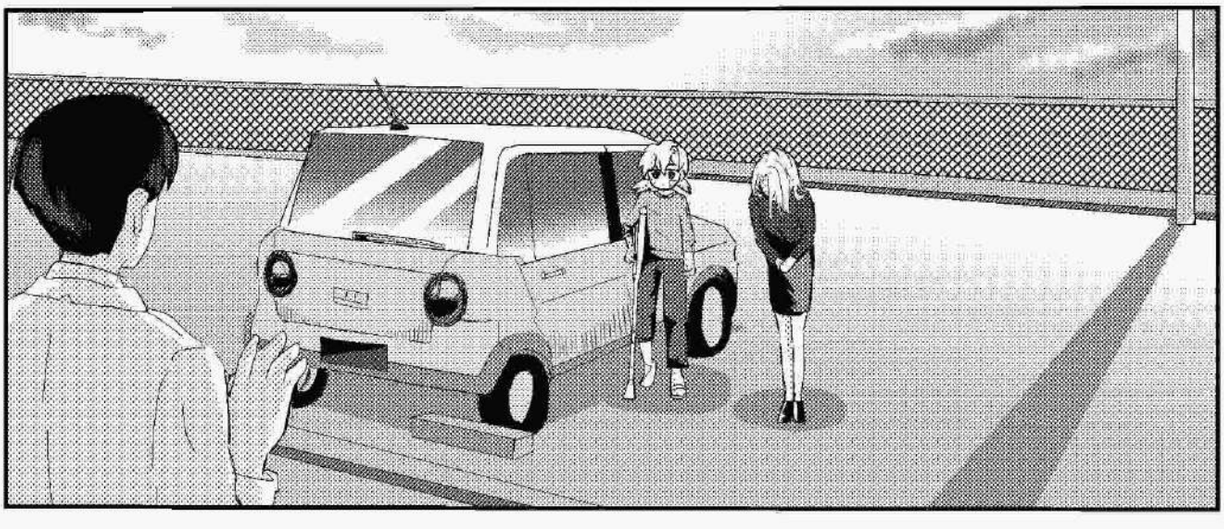

ボフ


ネックレス？

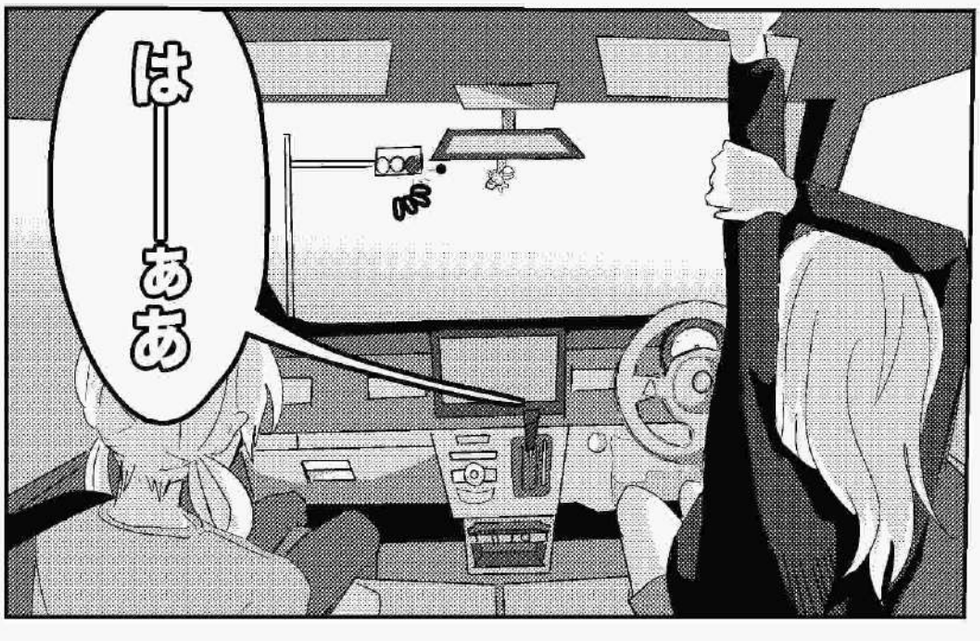



可愛い…けど
こんなの持ってたかな






のびーっ


はーーあぁ


休む間もない
三か月だったわ
ほんと迷惑
入院費
働いて
返してよね
ごめん
なさい
一年後——
私は日常に
戻った

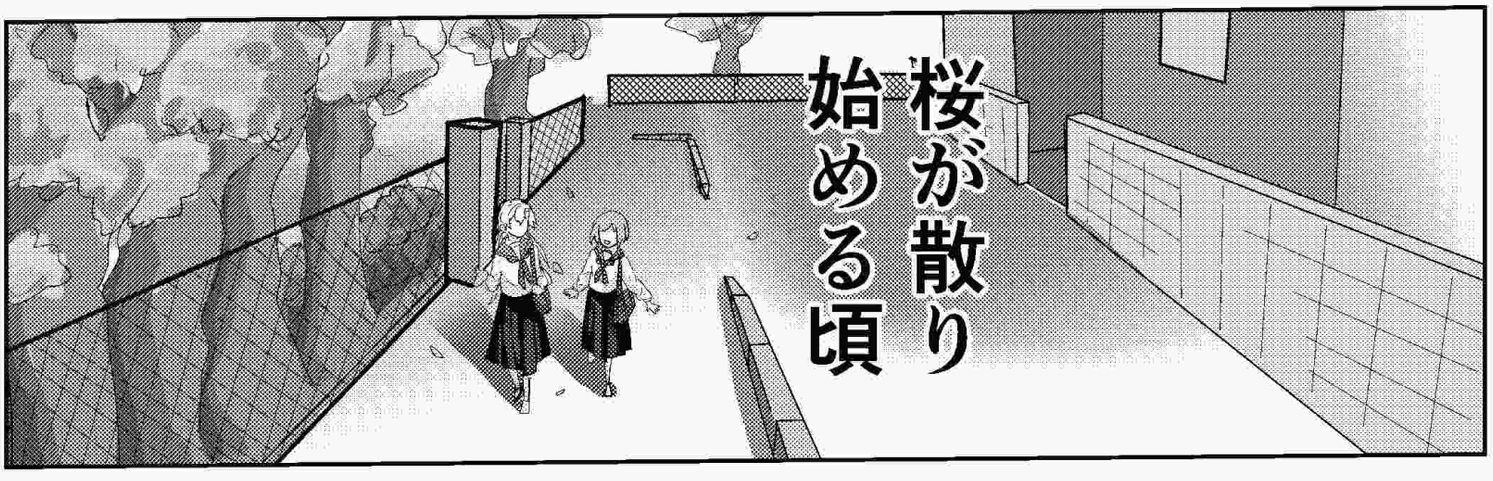

いつもと違うところは
イジメられなくなったそれと――


おーい！

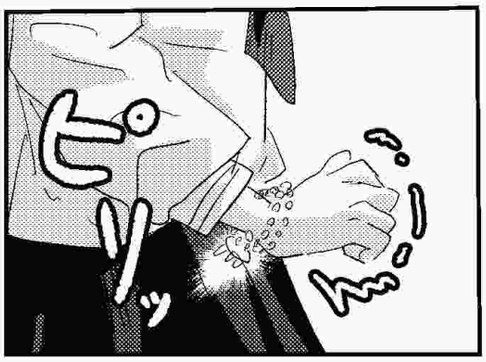

花楓ちゃんー!!

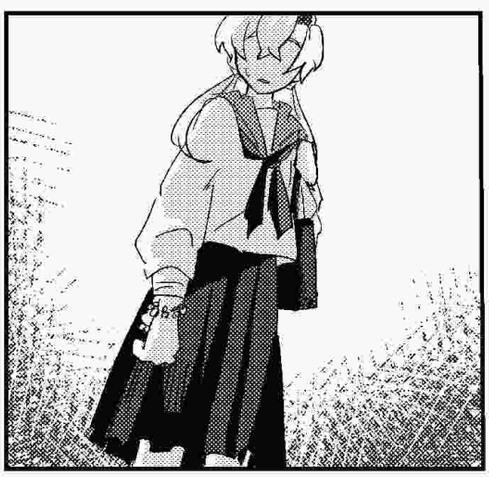

一緒に帰ろ！


友達ができた
うん！


桜が散り
始める頃


私達は卒業する


ピッ





いじめに耐えれず
屋上から身を投げた

その時お揃いの
ネックレスを
付けている子が
私を庇うように
一緒に落ちて

おかげで
打ちどころが良く
私は生きている

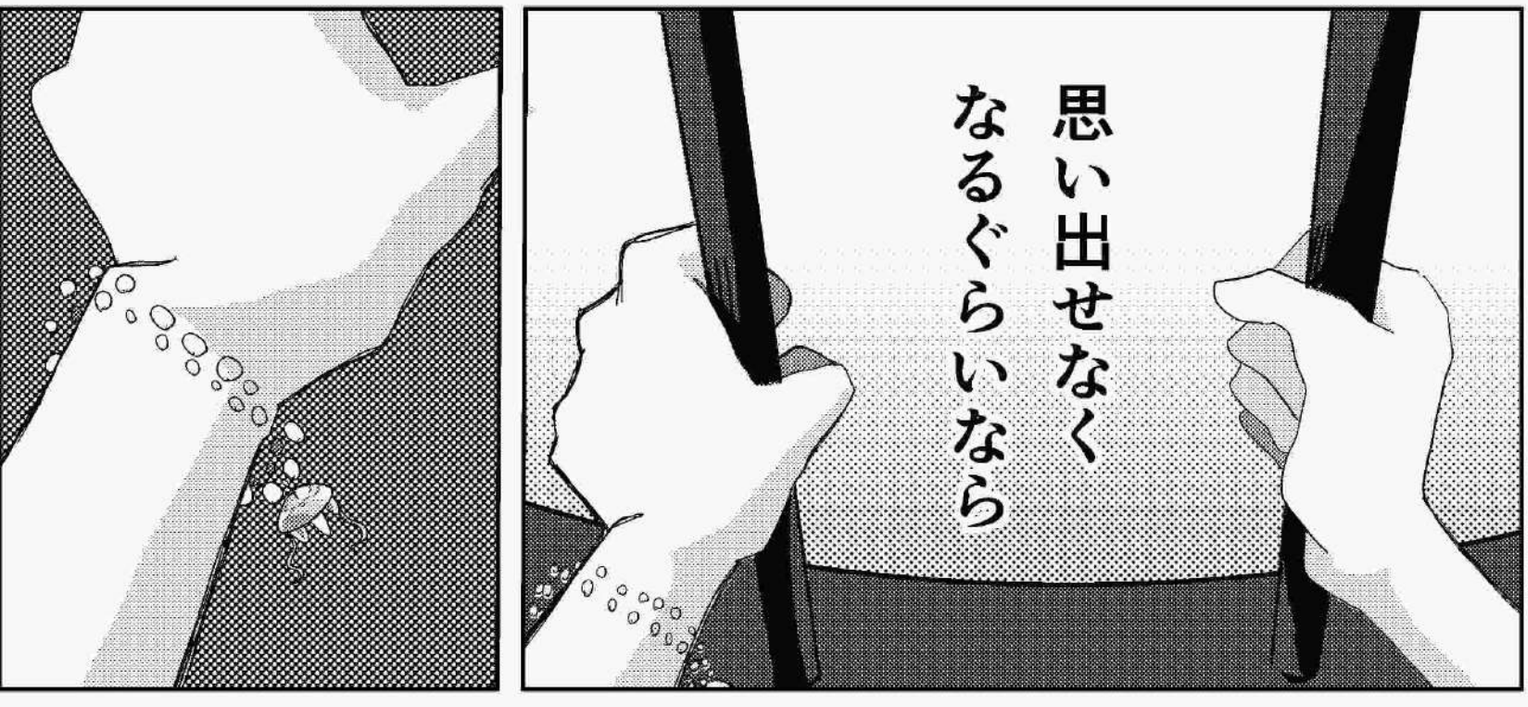





私は彼女との
記憶を失った


私と貴方は
どんな関係
だったんだろう

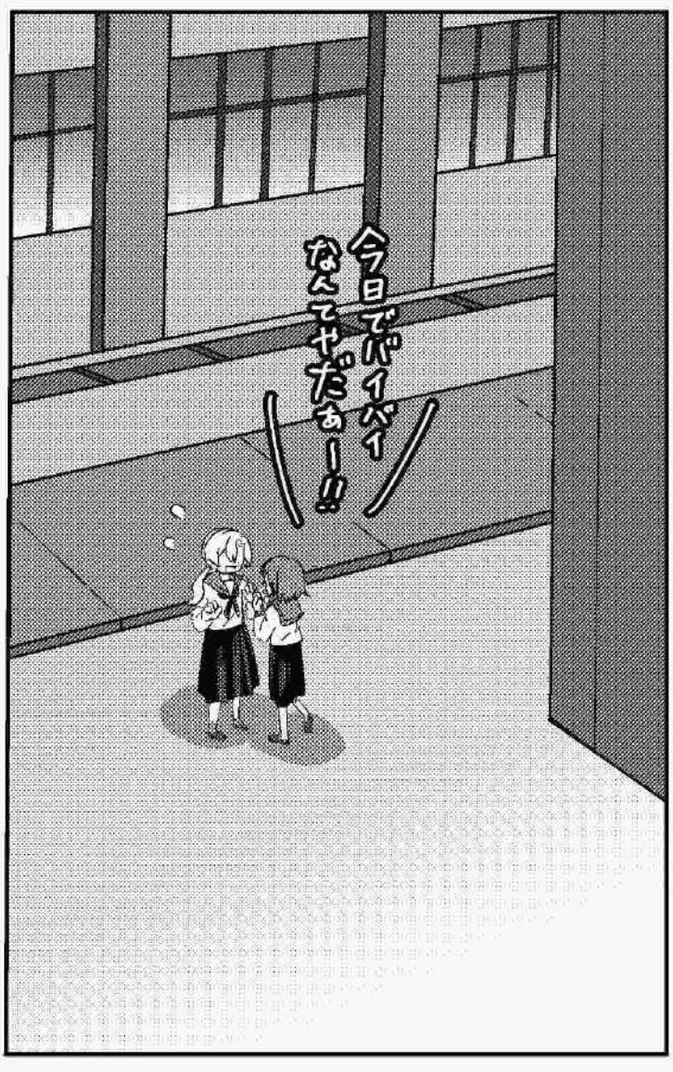



思い出せなく
なるぐらいなら


一緒に——
よくない
よくない
帰ろう
気持ちは
拭えないまま
バタン
…気のせいか


パシャ
○○中学校第二十三回卒業式


時間だけが
過ぎていった

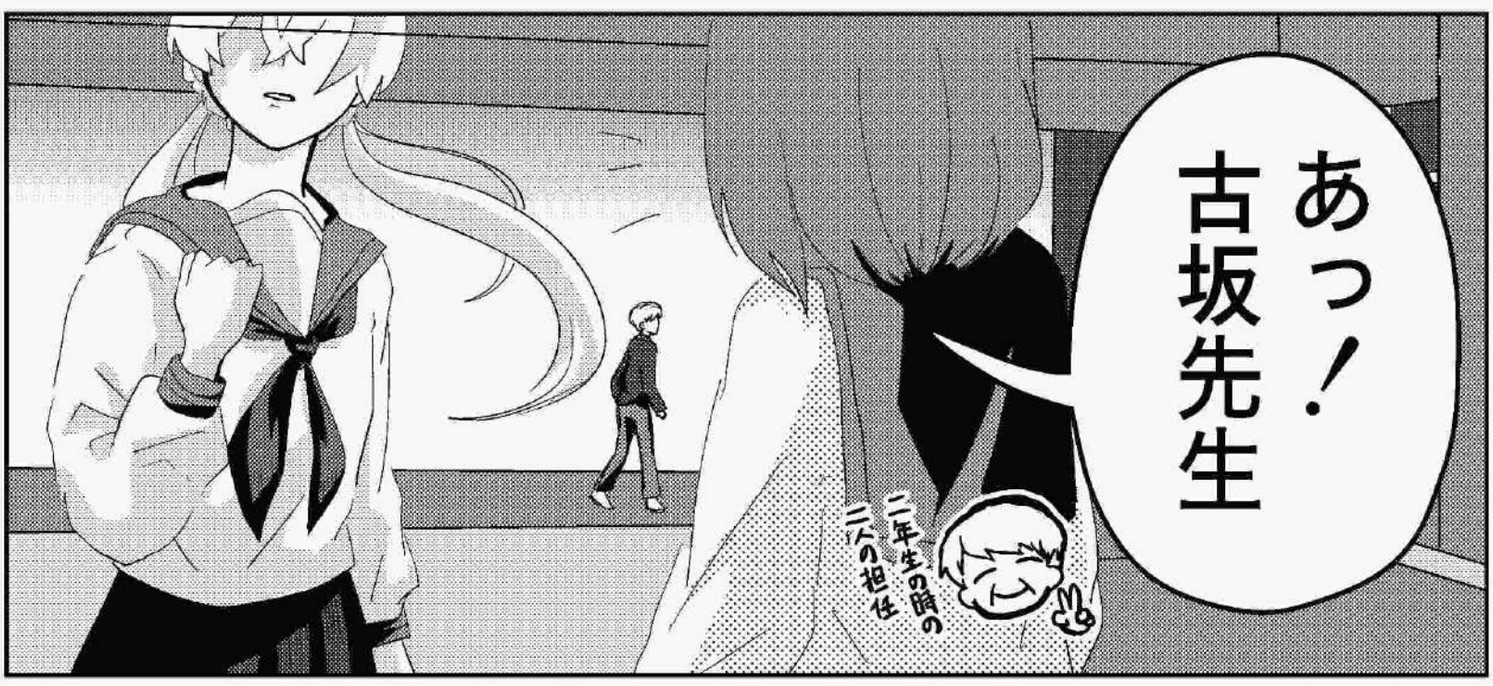

今日でバイバイなんてやだぁー!!


ずっと一緒がいいよー!!
わぁーん

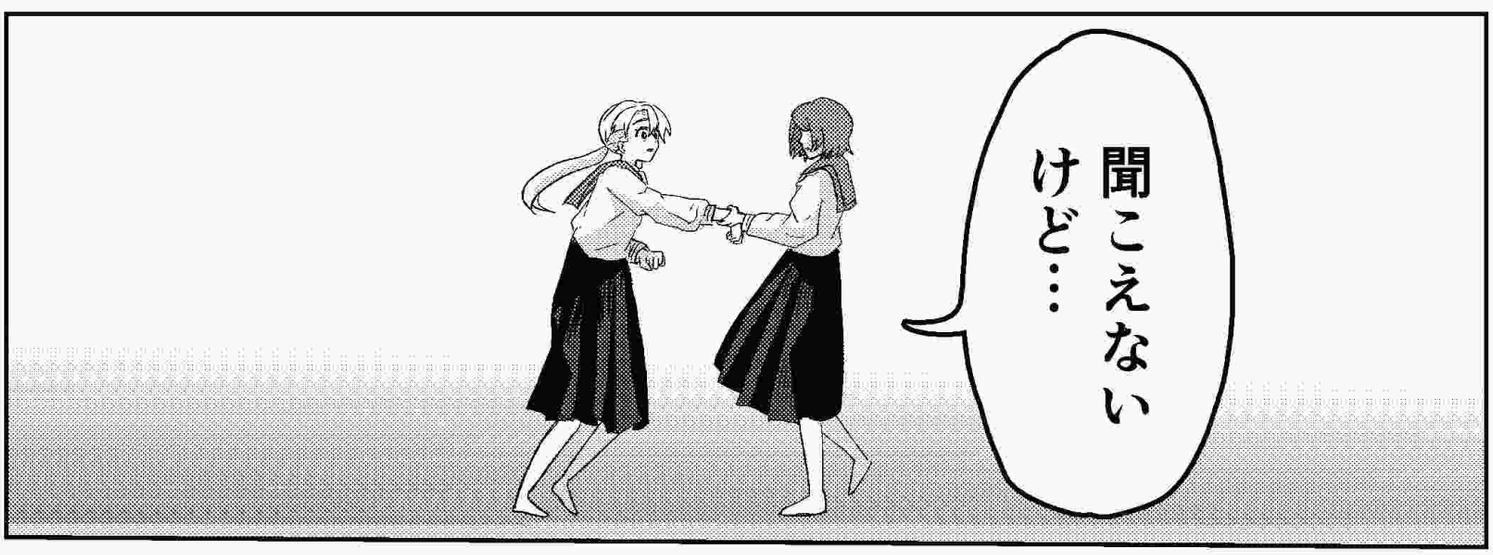



ギターの音？
なんだか…


聞き覚えが…

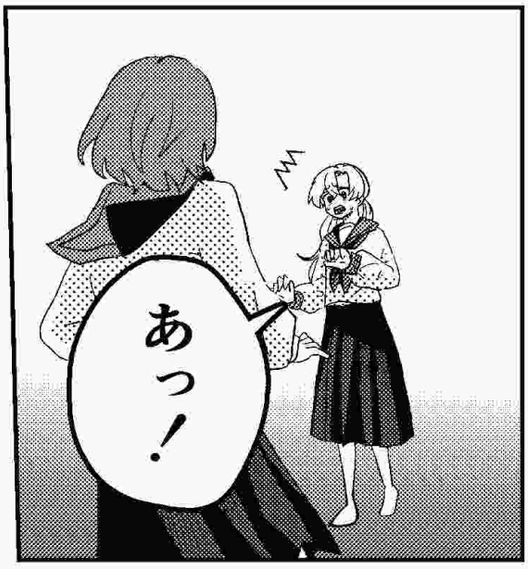

あっ！
古坂先生
二年生の時の
二人の担任


花楓ちゃん
写真撮って
もらお！
!!
まって！
ギターの音
聞こえない？
ギター？

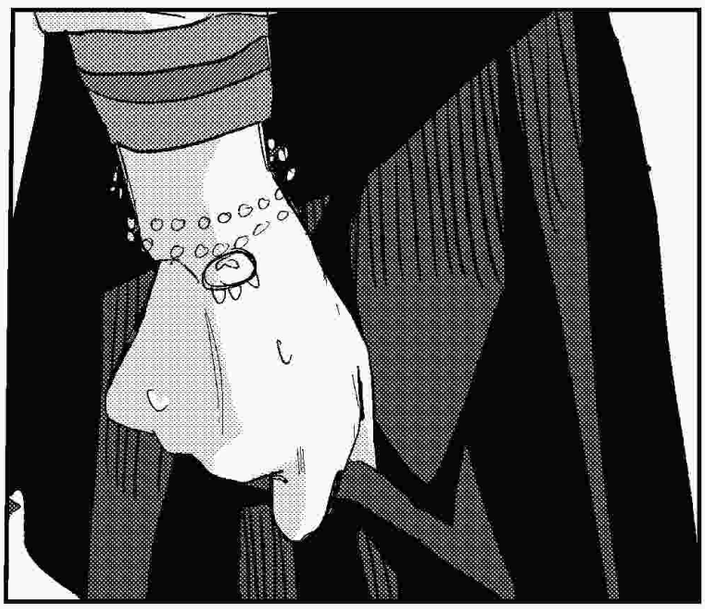

聞こえない
けど…





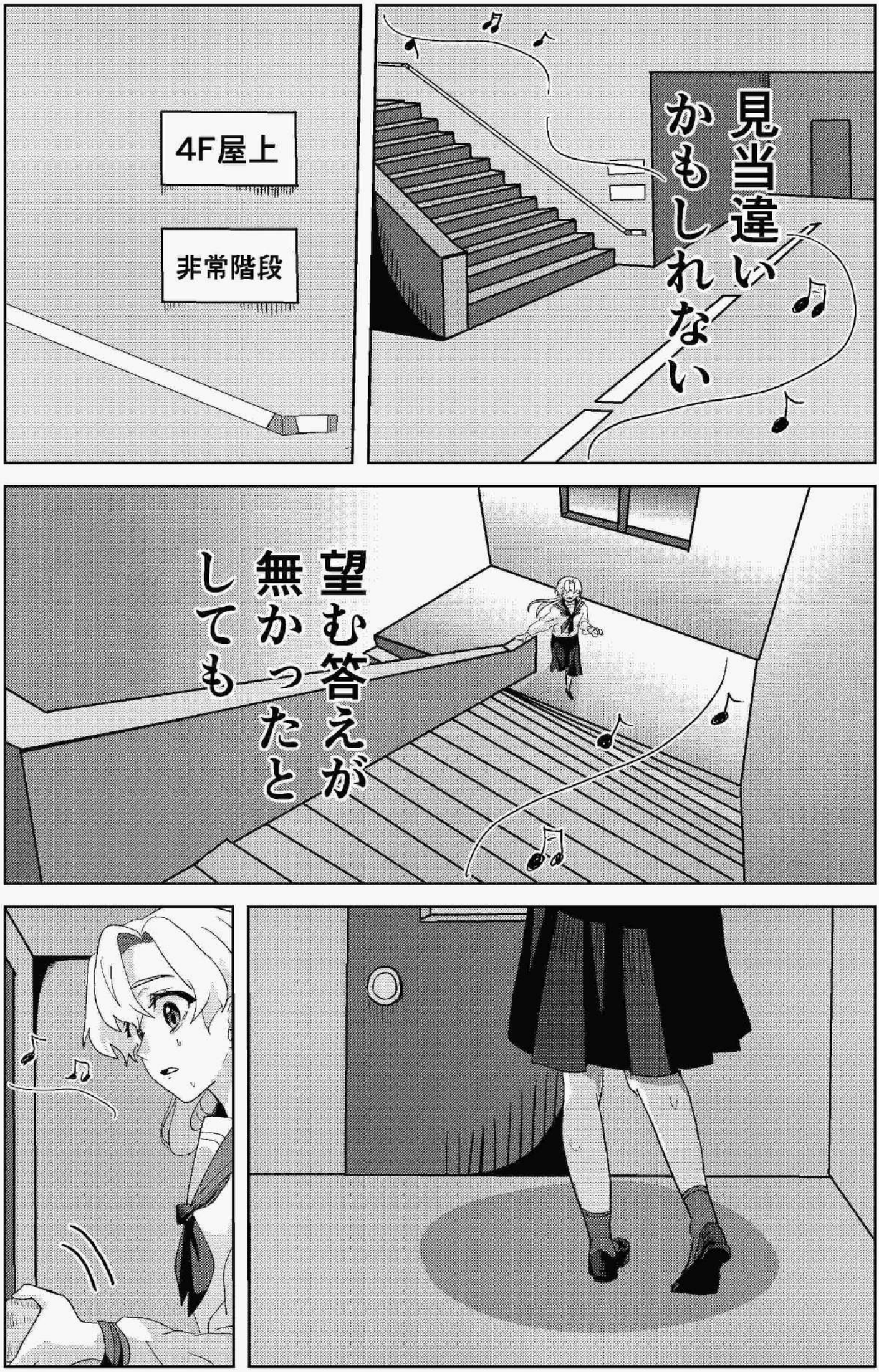

あっ！


ごめん
その…私

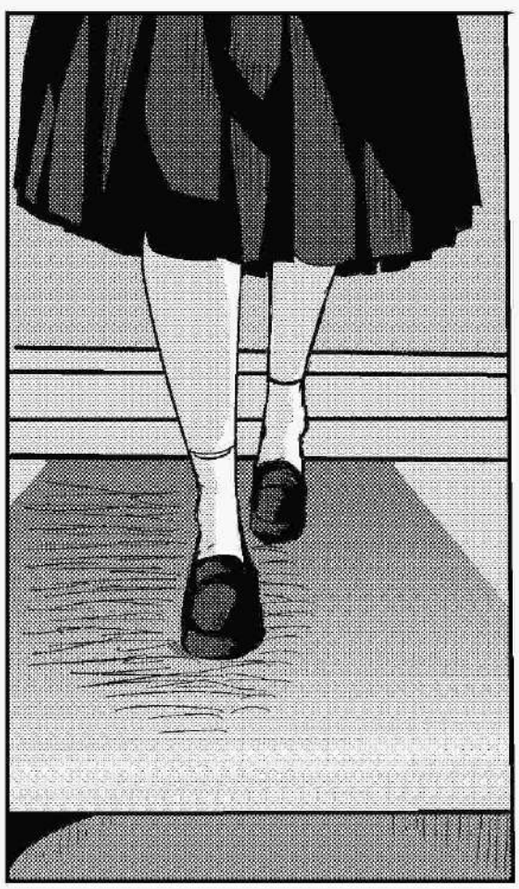


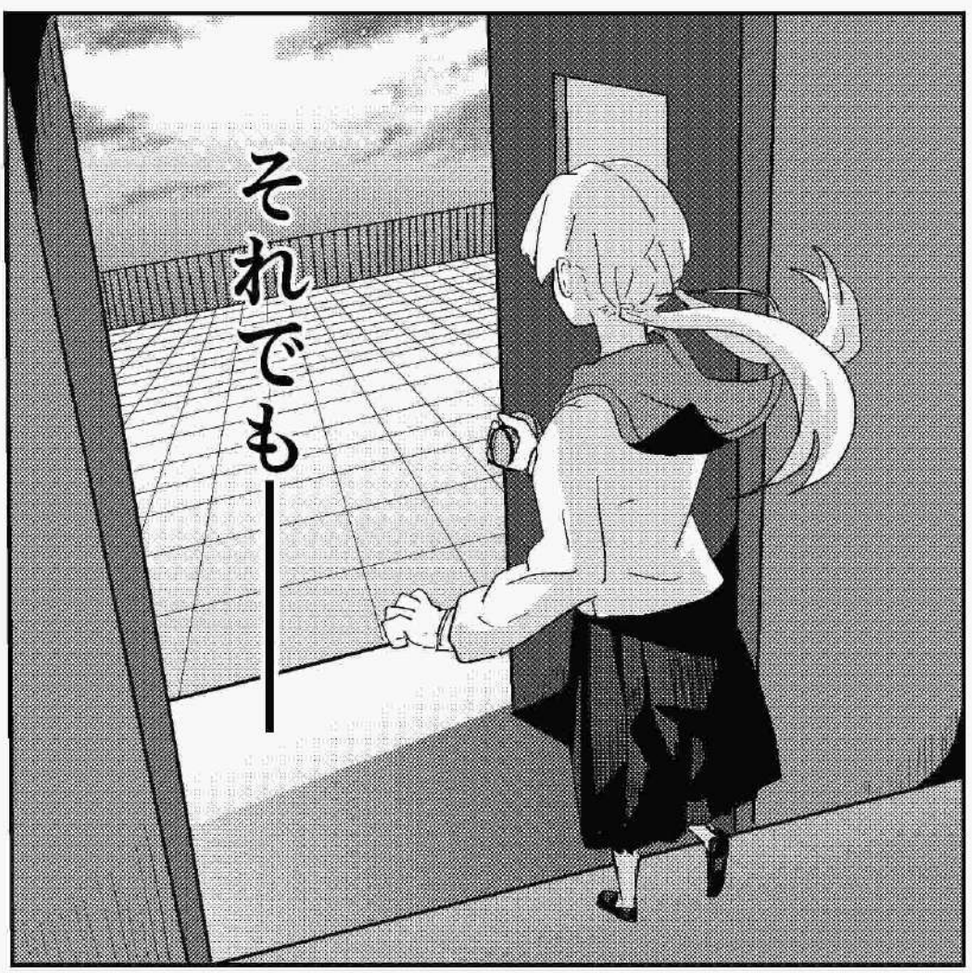

忘れ物
取りに
行くね!!
本当ごめん！

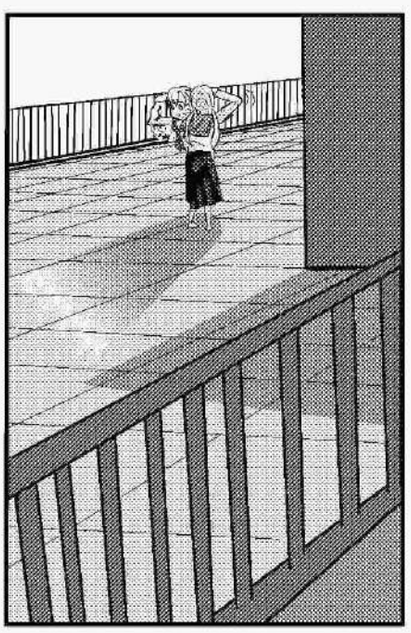



4F屋上
非常階段
見当違いかもしれない
望む答えが無かったとしても



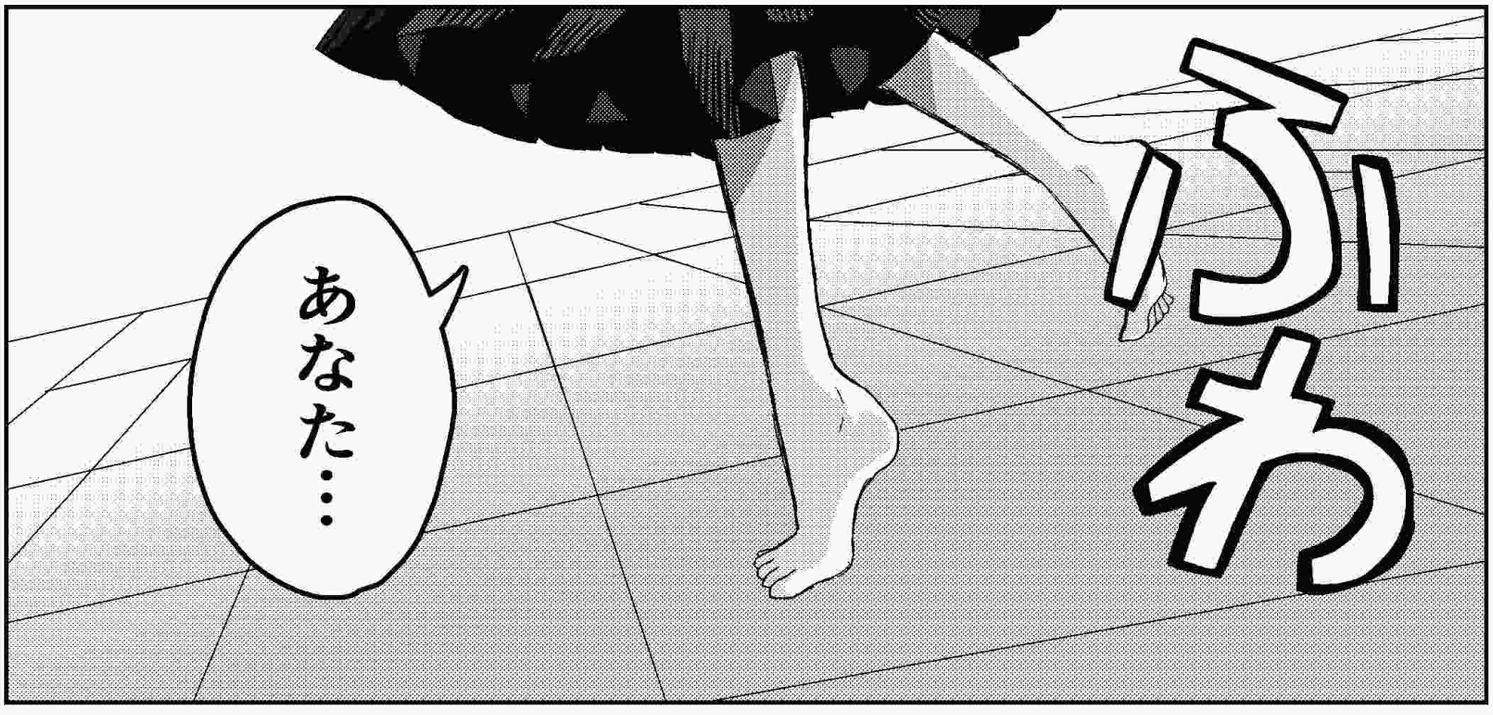



それでも――

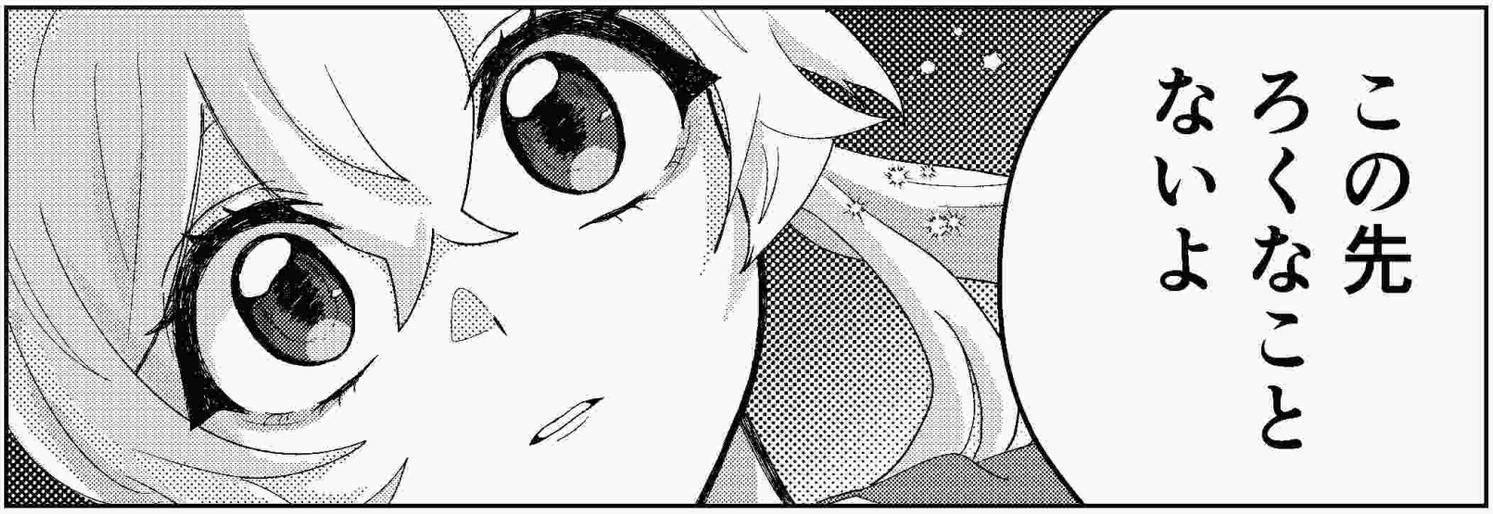



音が…
消えた？
屋上からだと
思ったのに

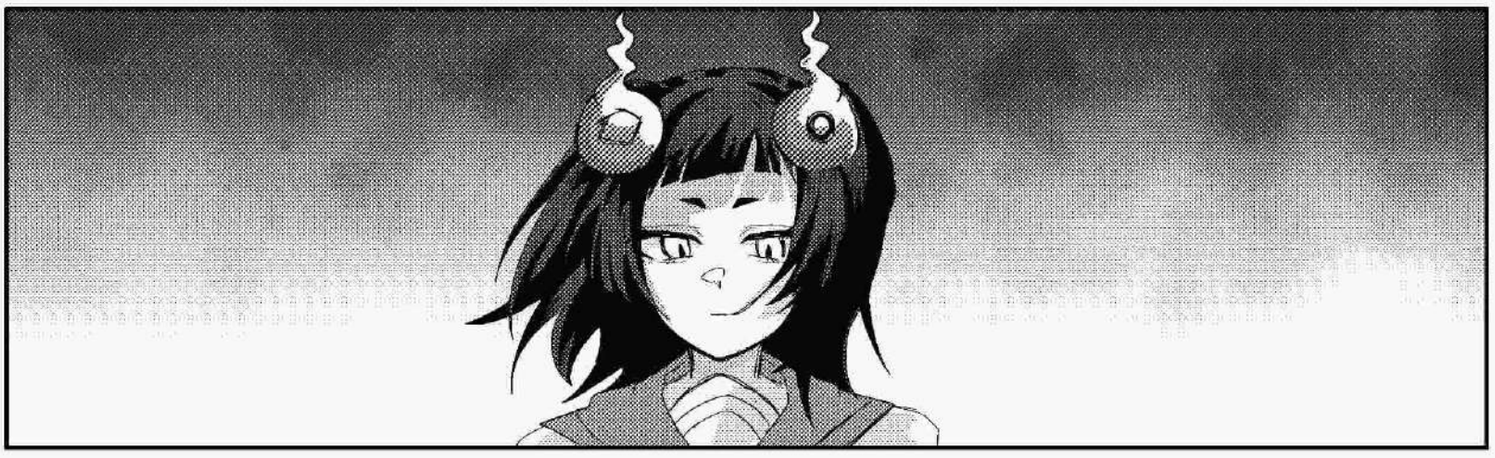

やっぱり


ふわ
あなた…

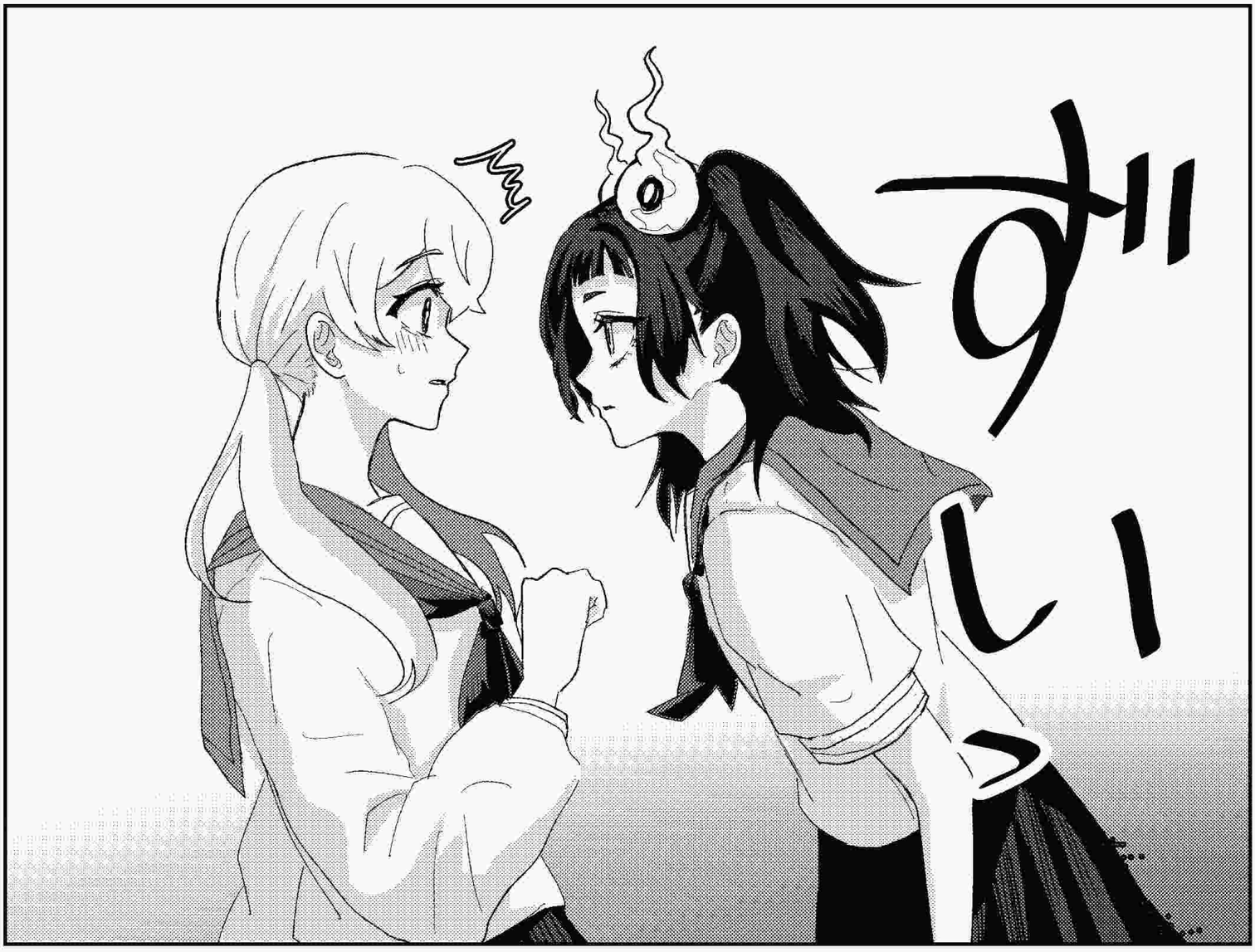

私のこと
見えてる
でしょ
幽霊が見える
なんて…


この先
ろくなこと
ないよ








ずいっ


なーんだ
君、卒業生か


卒業
おめでとう
もう


スっ


来ちゃ
だめだよ
落ち着く
声色に
ふわり香る
お日様の匂い
それに…


ちょっと
待って！
あなたが
弾いてた曲も
あなたの
ことも
知ってる
気がするの…
あなたの
名前…
教えて？


…名前
私は学校の怪談の一つ
「屋上の地縛霊」らしい…
それが本名なの?!
言うの恥かしくない?!
そう言われても…
ここにいてピカッとして目を開けたら
先代の地縛霊から名を受け継いだんだ


君の願いは
全て叶えた


代償は二つ
生前の記憶と

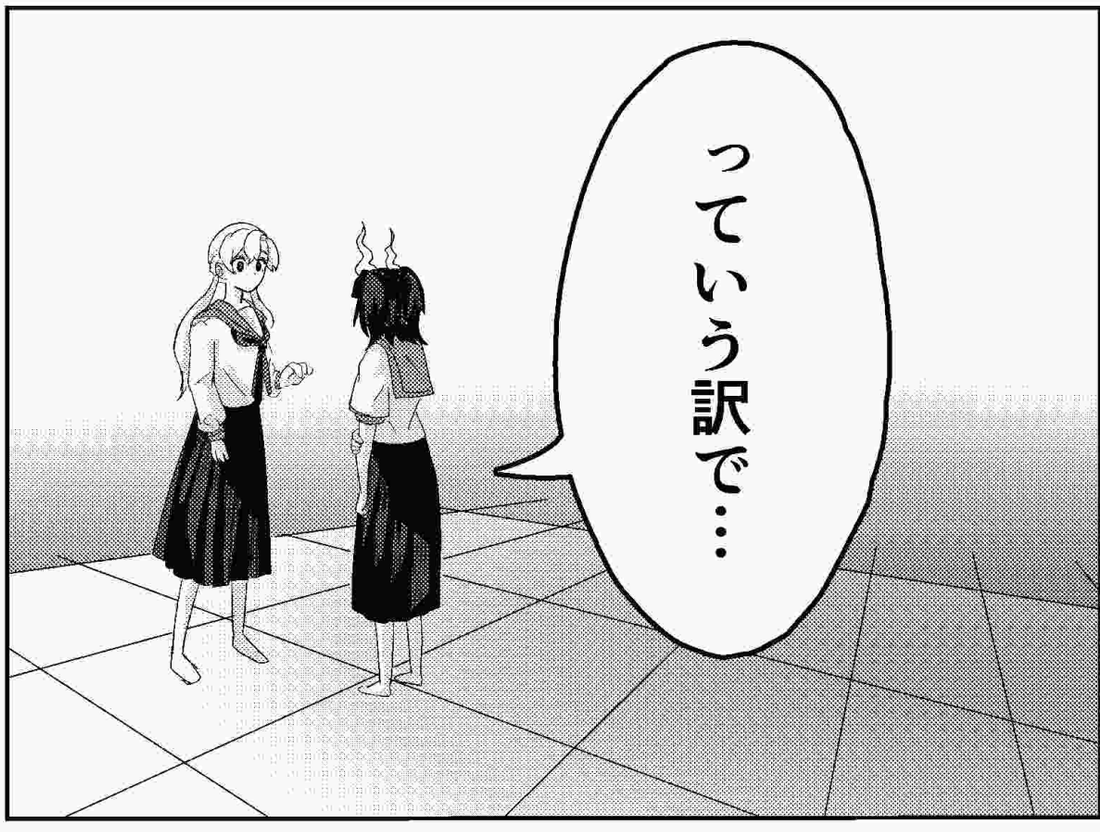

うちの後を
継ぐこと
屋上の地縛霊
としてね

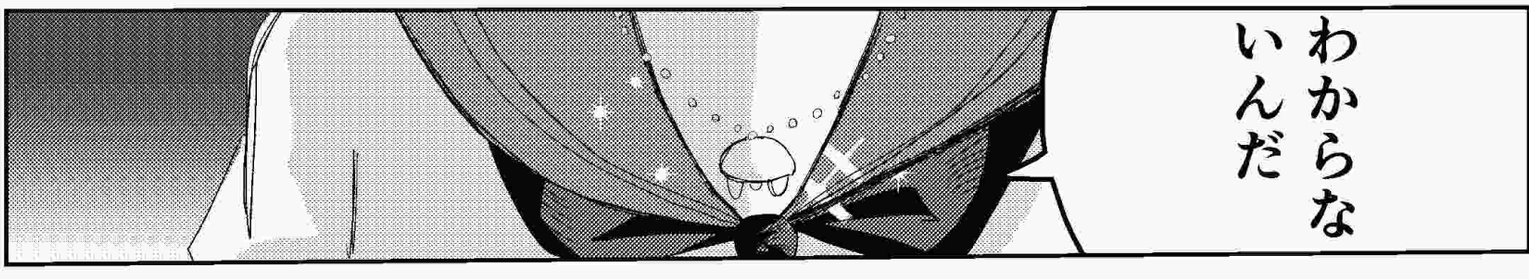

君のそのネックレスは
生前の君が付けてた物でね

いつか君の願いを連れて来る

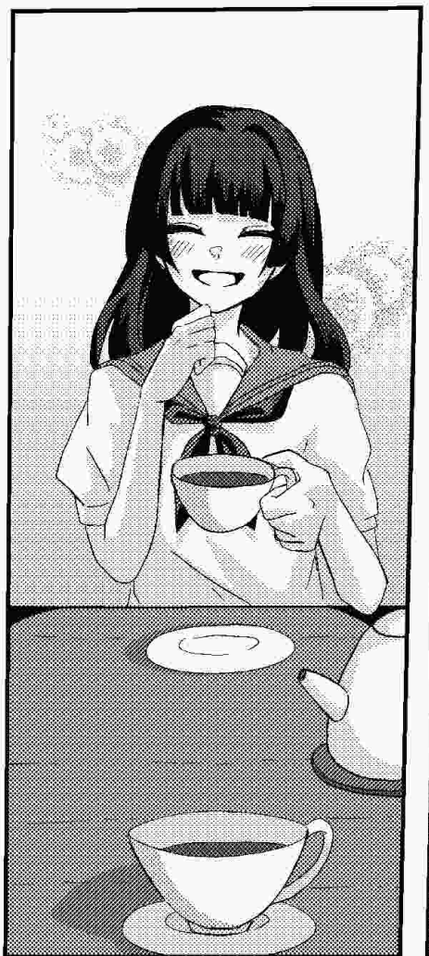

それまで大事にね
待っ
て…


本当の
名前とか…


っていう訳で…


わからない
んだ



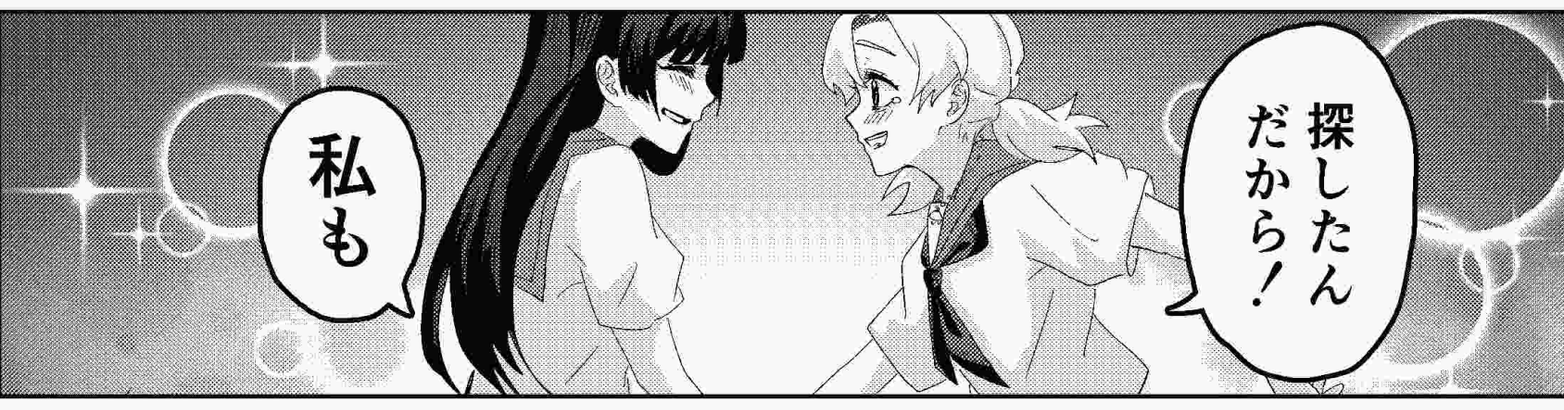









志珠!!


探したんだから!
私も

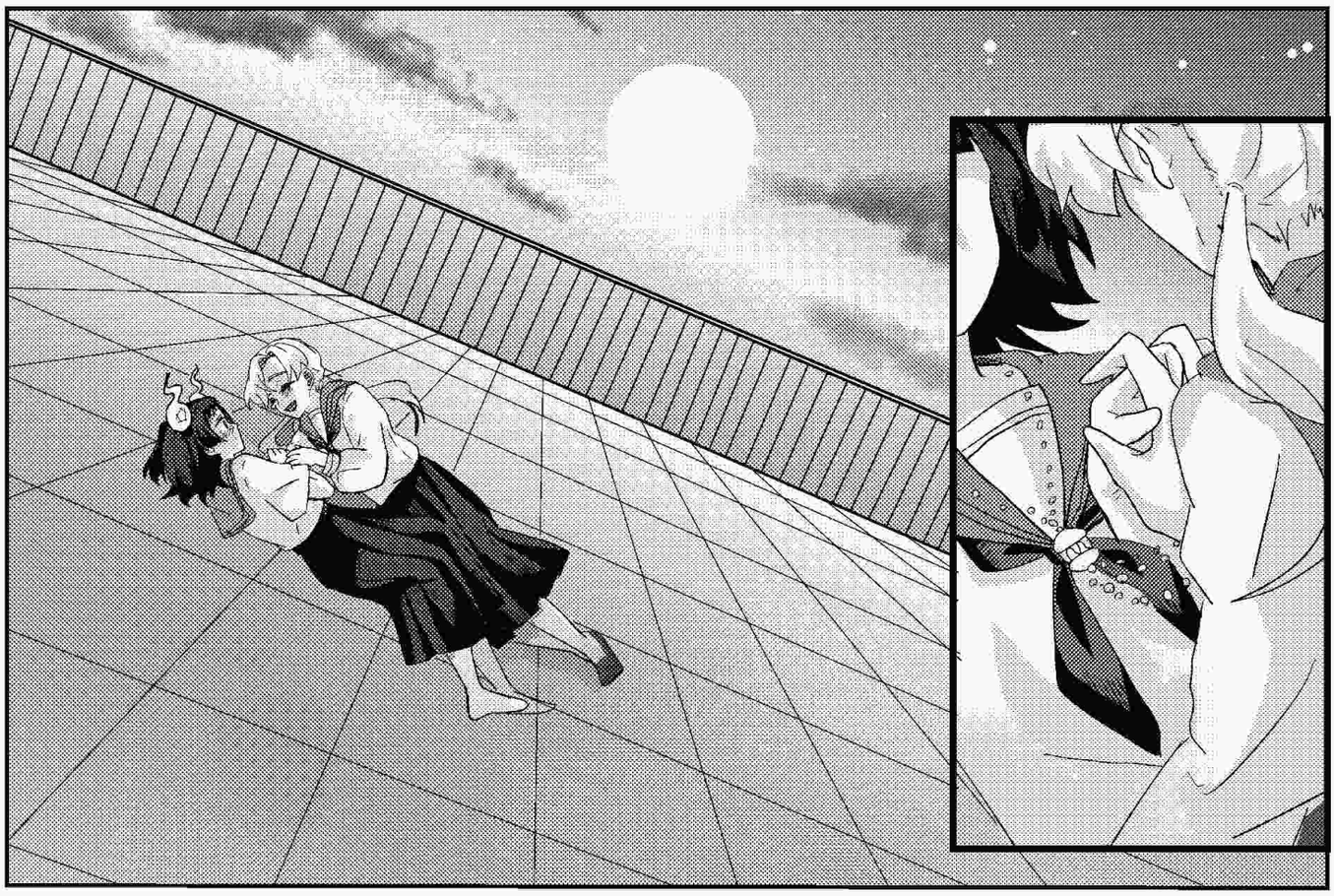

会いたかった!


…
ぱしっ
！
…と


ずっと…
探したよ
志珠
そうでしょ？
あなたの名前


…かえ
で


花楓…
志珠！
会いたかった!!



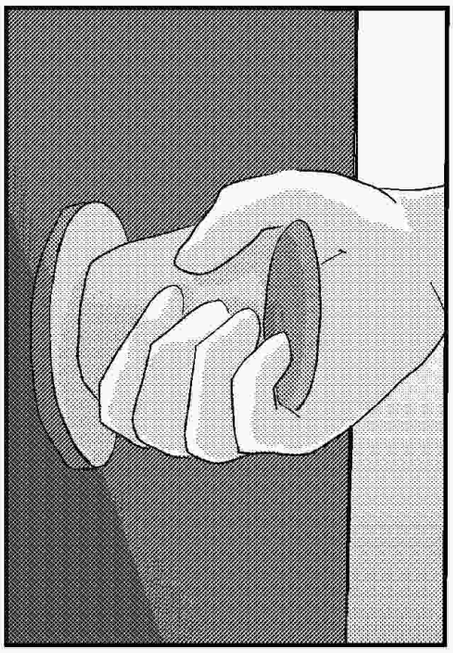


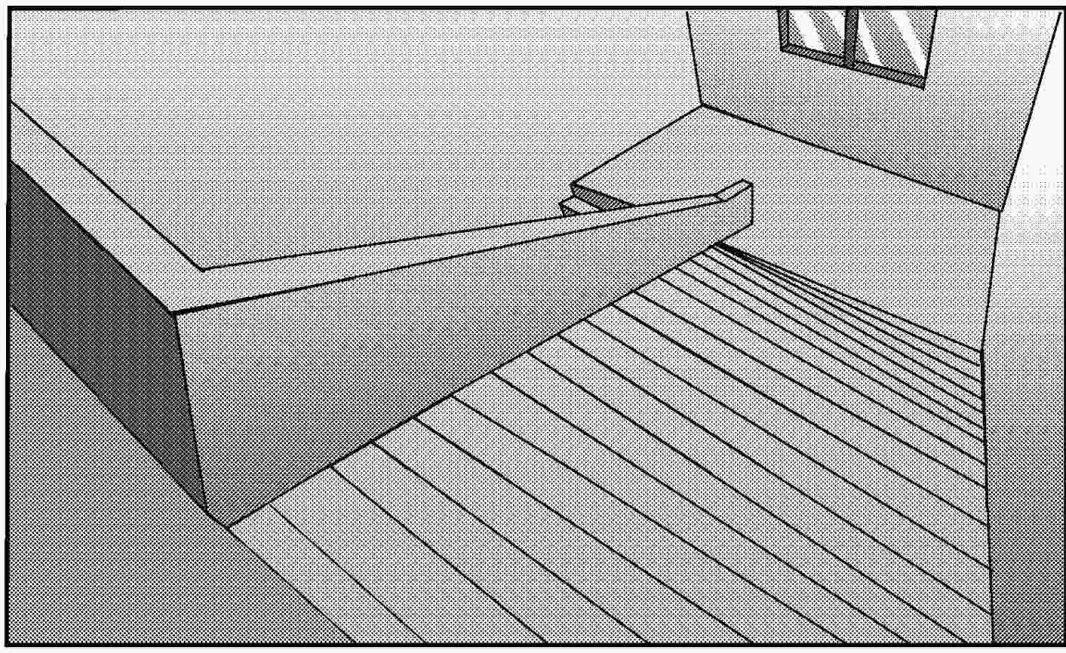

…ねぇ
知ってる？


昔、事故とかあったらしいし










ガチャ
志珠ー！お待たせ
花楓!!
どう？私の噂広まってる？
うん！順調みたい
私のことになると行動力あるんだから
このこの〜〜
ふふっ
だって


家庭科教諭
葉桜 花楓


もう二度と
離れ離れは
嫌だから